【股票代號：4510】

高鋒工業股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 112 年及 111 年第 3 季

公司地址：臺中市大雅區科雅路 16 號

公司電話：(04)2566-2116

目　　錄

項　　目	頁　次
一、封面	1
二、目錄	2
三、會計師核閱報告	3
四、合併資產負債表	4
五、合併綜合損益表	5
六、合併權益變動表	6
七、合併現金流量表	7
八、合併財務報表附註	
(一)公司沿革	8
(二)通過財務報告之日期及程序	8
(三)新發布及修訂準則及解釋之適用	8~10
(四)重大會計政策之彙總說明	10~12
(五)重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	12
(六)重要會計項目之說明	13~39
(七)關係人交易	39~43
(八)質押之資產	43
(九)重大或有負債及未認列之合約承諾	43
(十)重大之災害損失	43
(十一)重大之期後事項	43
(十二)其　他	43~51
(十三)附註揭露事項	51
1.重大交易事項相關資訊	51
2.轉投資事業相關資訊	51
3.大陸投資資訊	51
4.主要股東資訊	51~59
(十四)部門資訊	60

國富浩華聯合會計師事務所
Crowe (TW) CPAs
40308 台中市西區台灣大道二段
285 號 19 樓之 1
19F.-1, No.285, Sec. 2, Taiwan
Blvd., West Dist. Taichung City
40308, Taiwan
Tel +886 4 23211868
Fax +886 4 23211866
www.crowe.tw

會計師核閱報告

高鋒工業股份有限公司　公鑒：

前言

高鋒工業股份有限公司及子公司民國 112 年及 111 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 112 年及 111 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 112 年及 111 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 112 年及 111 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併權益變動表與合併現金流量表，以及合併財務報告附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則暨經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報告係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報告作成結論。

範圍

本會計師係依照核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報告時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報告在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則暨經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達高鋒工業股份有限公司及子公司民國 112 年及 111 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 112 年及 111 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 112 年及 111 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 112 年及 111 年 1 月 1 日至 9 月 30 日合併現金流量之情事。

國富浩華聯合會計師事務所

會計師：張福新

會計師：邱琪銘

核准文號：金管證審字第 10200032833 號

中華民國 112 年 11 月 9 日

高鋒工業股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日

單位：新台幣仟元

代碼	資　　產	112年9月30日 金　額	%	111年12月31日 金　額	%	111年9月30日 金　額	%
	流動資產						
1100	現金及約當現金(附註六(一))	$466,872	10	$445,972	10	$408,879	8
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動(附註六(二))	30,206	1	29,871	1	34,397	1
1120	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-流動(附註六(三))	543,790	12	524,654	11	694,001	14
1150	應收票據淨額(附註六(四))	46,593	1	67,570	1	97,606	2
1170	應收帳款淨額(附註六(五))	341,907	7	298,710	6	313,989	6
1180	應收帳款-關係人淨額(附註六(五))	7,477	-	6,604	-	7,814	-
1200	其他應收款	10,746	-	6,721	-	9,196	-
1210	其他應收款-關係人	618	-	579	-	217	-
1220	本期所得稅資產	88	-	88	-	133	-
130x	存貨(附註六(六))	716,721	15	792,242	17	872,812	18
1410	預付款項	27,550	1	28,052	1	35,571	1
1476	其他金融資產-流動(附註六(一))	19,100	-	20,683	-	5,195	-
11xx	流動資產合計	2,211,668	47	2,221,746	47	2,479,810	50
	非流動資產						
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動(附註六(七))	92,018	2	92,473	2	75,331	2
1550	採用權益法之投資(附註六(八))	66,628	1	66,871	1	66,951	1
1600	不動產、廠房及設備(附註四及六(九))	1,581,635	35	1,608,152	35	1,620,858	33
1755	使用權資產(附註六(十))	262,882	6	236,548	5	240,795	5
1760	投資性不動產淨額(附註六(十一))	415,011	9	416,957	9	417,606	8
1780	無形資產(附註六(十二))	5,415	-	7,850	-	4,818	-
1840	遞延所得稅資產	18,001	-	29,496	1	32,581	1
1920	存出保證金	5,457	-	6,345	-	5,480	-
1930	長期應收票據及款項(附註六(十三))	296	-	1,895	-	1,125	-
1940	長期應收票據及款項-關係人(附註六(十三))	2,503	-	-	-	-	-
1990	其他非流動資產-其他	1,932	-	421	-	855	-
15xx	非流動資產合計	2,451,778	53	2,467,008	53	2,466,400	50
1xxx	資產總計	$4,663,446	100	$4,688,754	100	$4,946,210	100

(接次頁)

（承前頁）

高鋒工業股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日

單位：新台幣仟元

代碼	負債及權益	112年9月30日 金額	%	111年12月31日 金額	%	111年9月30日 金額	%
	流動負債						
2100	短期借款(附註六(十四))	$627,109	14	$780,115	17	$712,060	16
2110	應付短期票券(附註六(十五))	160,000	3	150,000	3	210,000	4
2130	合約負債-流動(附註六(二十五))	109,947	2	92,300	2	91,105	2
2150	應付票據	99	-	58	-	5	-
2170	應付帳款	319,580	7	196,738	4	268,193	5
2180	應付帳款-關係人	682	-	-	-	1,263	-
2200	其他應付款(附註六(十六))	84,743	2	76,371	2	73,494	1
2230	本期所得稅負債	6,370	-	3,728	-	3,837	-
2250	負債準備-流動(附註六(十七))	9,201	-	9,491	-	8,896	-
2280	租賃負債－流動(附註六(十))	10,895	-	13,480	-	13,635	-
2310	預收款項	1,280	-	2,008	-	2,624	-
2320	一年或一營業週期內到期長期負債(附註六(十八))	98,295	2	57,054	1	78,380	2
2399	其他流動負債-其他	1,156	-	1,046	-	1,111	-
21xx	流動負債合計	1,429,357	30	1,382,389	29	1,464,603	30
	非流動負債						
2540	長期借款(附註六(十八))	1,069,889	24	1,246,251	27	1,248,033	26
2570	遞延所得稅負債	11,159	-	2,236	-	5,138	-
2580	租賃負債－非流動(附註六(十))	243,816	5	213,081	5	216,604	4
2640	淨確定福利負債-非流動(附註四及六(十九))	4,894	-	5,325	-	10,680	-
2645	存入保證金	2,580	-	3,180	-	3,182	-
25xx	非流動負債合計	1,332,338	29	1,470,073	32	1,483,637	30
2xxx	負債總計	2,761,695	59	2,852,462	61	2,948,240	60
	權益						
	歸屬於母公司業主之權益						
3100	股本(附註六(二十))	1,080,107	23	1,080,107	22	1,080,107	22
3200	資本公積(附註六(二十一))	270,497	6	270,497	6	270,497	5
3300	保留盈餘(附註六(二十二))	369,589	8	312,766	7	316,384	6
3400	其他權益(附註六(二十三))	178,450	4	170,780	4	327,367	7
31xx	歸屬於母公司業主之權益合計	1,898,643	41	1,834,150	39	1,994,355	40
36xx	非控制權益(附註六(二十四))	3,108	-	2,142	-	3,615	-
3xxx	權益總計	1,901,751	41	1,836,292	39	1,997,970	40
	負債及權益總計	$4,663,446	100	$4,688,754	100	$4,946,210	100

（後附之附註係本合併財務報告之一部分）

董事長：　　經理人：　　會計主管：

高鋒工業股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國112年及111年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

代碼	項目	112年7月1日至9月30日 金額	%	111年7月1日至9月30日 金額	%	112年1月1日至9月30日 金額	%	111年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入(附註六(二十五))	$603,720	100	$568,819	100	$1,522,799	100	$1,582,393	100
5000	營業成本(附註六(六))	(450,639)	(75)	(442,053)	(78)	(1,181,454)	(78)	(1,255,957)	(79)
5900	營業毛利(毛損)	153,081	25	126,766	22	341,345	22	326,436	21
	營業費用								
6100	推銷費用	(43,839)	(7)	(68,859)	(12)	(127,625)	(9)	(173,785)	(12)
6200	管理費用	(29,011)	(5)	(21,492)	(4)	(68,382)	(4)	(61,739)	(4)
6300	研究發展費用	(10,913)	(2)	(13,163)	(2)	(35,850)	(2)	(35,828)	(2)
6450	預期信用減損(損失)利益	(28)	-	(1,372)	-	(1,547)	-	(6,230)	-
6000	營業費用合計	(83,791)	(14)	(104,886)	(18)	(233,404)	(15)	(277,582)	(18)
6900	營業利益(損失)	69,290	11	21,880	4	107,941	7	48,854	3
	營業外收入及支出								
7100	利息收入(附註六(二十七))	685	-	1,634	-	3,225	-	3,573	-
7010	其他收入(附註六(二十八))	21,217	3	21,017	4	41,005	3	29,736	2
7020	其他利益及損失(附註六(二十九))	15,667	3	13,454	2	21,034	1	31,573	2
7050	財務成本(附註六(三十))	(13,490)	(2)	(11,510)	(2)	(41,583)	(2)	(32,506)	(2)
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	(116)	-	(140)	-	(243)	-	(795)	-
7000	營業外收入及支出合計	23,963	4	24,455	4	23,438	2	31,581	2
7900	稅前淨利(淨損)	93,253	15	46,335	8	131,379	9	80,435	5
7950	所得稅(費用)利益(附註六(三十一))	(19,754)	(3)	(13,231)	(2)	(32,249)	(2)	(23,663)	(1)
8000	繼續營業單位本期淨利(淨損)	73,499	12	33,104	6	99,130	7	56,772	4
8200	本期淨利(淨損)	73,499	12	33,104	6	99,130	7	56,772	4
	其他綜合損益(附註六(三十二))								
	不重分類至損益之項目								
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	(53,204)	(9)	205,137	36	8,787	1	(7,738)	-
8310	不重分類至損益之項目合計	(53,204)	(9)	205,137	36	8,787	1	(7,738)	-
	後續可能重分類至損益之項目								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	8,041	1	9,679	1	897	-	16,576	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	(1,587)	-	(1,886)	-	(151)	-	(3,207)	-
8360	後續可能重分類至損益之項目合計	6,454	1	7,793	1	746	-	13,369	-
8300	其他綜合損益(淨額)	($46,750)	(8)	$212,930	37	$9,533	1	$5,631	-
8500	本期綜合損益總額	$26,749	4	$246,034	43	$108,663	8	$62,403	4
8600	淨利(損)歸屬於：								
8610	母公司業主(淨利/損)	$73,182	12	$33,392	6	$98,308	7	$58,134	4
8620	非控制權益(淨利/損)	317	-	(288)	-	822	-	(1,362)	-
		$73,499	12	$33,104	6	$99,130	7	$56,772	4
8700	綜合損益總額歸屬於：								
8710	母公司業主(綜合損益)	$26,328	4	$246,073	43	$107,697	8	$63,225	4
8720	非控制權益(綜合損益)	421	-	(39)	-	966	-	(822)	-
		$26,749	4	$246,034	43	$108,663	8	$62,403	4
	每股盈餘								
9750	基本每股盈餘(附註六(三十三))	$0.68		$0.31		$0.91		$0.54	
9850	稀釋每股盈餘(附註六(三十三))	$0.68		$0.31		$0.91		$0.54	

(後附之附註係本合併財務報告之一部分)

董事長：　　經理人：　　會計主管：

高鋒工業股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國112年及111年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

項　目	歸屬於母公司業主之權益								非控制權益	權益總額
			保留盈餘			其他權益項目				
	普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘（或待彌補虧損）	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價(損)益	歸屬於母公司業主權益總計		
民國111年1月1日餘額	$1,080,107	$270,497	$86,023	$8,680	$163,547	($26,270)	$348,546	$1,931,130	$4,437	$1,935,567
民國111年1月1日至9月30日淨利（淨損）	-	-	-	-	58,134	-	-	58,134	(1,362)	56,772
民國111年1月1日至9月30日其他綜合損益	-	-	-	-	-	12,829	(7,738)	5,091	540	5,631
本期綜合損益總額	-	-	-	-	58,134	12,829	(7,738)	63,225	(822)	62,403
民國111年9月30日餘額	$1,080,107	$270,497	$86,023	$8,680	$221,681	($13,441)	$340,808	$1,994,355	$3,615	$1,997,970
民國112年1月1日餘額	$1,080,107	$270,497	$86,023	$8,680	$218,063	($16,324)	$187,104	$1,834,150	$2,142	$1,836,292
提列法定盈餘公積	-	-	5,994	-	(5,994)	-	-	-	-	-
普通股現金股利	-	-	-	-	(43,204)	-	-	(43,204)	-	(43,204)
特別盈餘公積迴轉	-	-	-	(5,429)	5,429	-	-	-	-	-
民國112年1月1日至9月30日淨利（淨損）	-	-	-	-	98,308	-	-	98,308	822	99,130
民國112年1月1日至9月30日其他綜合損益	-	-	-	-	-	602	8,787	9,389	144	9,533
本期綜合損益總額	-	-	-	-	98,308	602	8,787	107,697	966	108,663
處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具	-	-	-	-	1,719	-	(1,719)	-	-	-
民國112年9月30日餘額	$1,080,107	$270,497	$92,017	$3,251	$274,321	($15,722)	$194,172	$1,898,643	$3,108	$1,901,751

（後附之附註係本合併財務報告之一部分）

董事長：　　經理人：　　會計主管：

高鋒工業股份有限公司及子公司
合併現金流量表
民國112年及111年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

項　　目	112年1月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日
營業活動之現金流量		
本期稅前淨利(淨損)	$131,379	$80,435
調整項目		
收益費損項目		
折舊費用	47,135	47,709
攤銷費用	2,796	1,953
預期信用減損損失(利益)數	1,547	6,230
透過損益按公允價值衡量金融資產及負債之淨損失(利益)	(3,476)	3,351
利息費用	41,583	32,506
利息收入	(3,225)	(3,573)
股利收入	(15,177)	(12,307)
採用權益法認列之關聯企業及合資損失(利益)之份額	243	795
處分及報廢不動產、廠房及設備損失(利益)	(133)	-
處分投資損失(利益)	2,091	6,181
其他項目	(28)	-
收益費損項目合計	73,356	82,845
與營業活動相關之資產/負債變動數		
與營業活動相關之資產之淨變動		
應收票據(增加)減少	21,189	39,938
應收帳款(增加)減少	(43,322)	53,607
應收帳款－關係人(增加)減少	(3,411)	6,580
其他應收款(增加)減少	(3,056)	5,742
其他應收款－關係人(增加)減少	(39)	218
存貨(增加)減少	75,521	29,838
預付款項(增加)減少	(1,009)	990
其他金融資產(增加)減少	1,583	2,073
與營業活動相關之資產之淨變動合計	47,456	138,986
與營業活動相關之負債之淨變動		
合約負債增加(減少)	17,647	(8,801)
應付票據增加(減少)	41	(1,211)
應付帳款增加(減少)	122,842	(157,184)
應付帳款－關係人增加(減少)	682	471
其他應付款增加(減少)	8,678	(2,771)
負債準備增加(減少)	(290)	(379)
預收款項增加(減少)	(728)	1,225
其他流動負債增加(減少)	110	(10)
淨確定福利負債增加(減少)	(431)	(3,665)
與營業活動相關之負債之淨變動合計	148,551	(172,325)
與營業活動相關之資產及負債之淨變動合計	196,007	(33,339)
調整項目合計	269,363	49,506
營運產生之現金流入(流出)	400,742	129,941

(接次頁)

(承前頁)

高鋒工業股份有限公司及子公司
合併現金流量表
民國112年及111年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

項　　目	112年1月1日 至9月30日	111年1月1日 至9月30日
收取之利息	$2,770	$3,109
收取之股利	14,663	11,664
支付之利息	(41,808)	(32,544)
退還(支付)之所得稅	(9,349)	(2,417)
營業活動之淨現金流入(流出)	367,018	109,753
投資活動之現金流量		
取得透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	(13,113)	-
處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	3,219	-
取得透過損益按公允價值衡量之金融資產	(9,463)	(32,627)
處分透過損益按公允價值衡量之金融資產	10,795	32,458
取得不動產、廠房及設備	(6,923)	(8,344)
處分不動產、廠房及設備	133	-
存出保證金增加	(8)	(186)
存出保證金減少	895	109
取得無形資產	(361)	(525)
投資活動之淨現金流入(流出)	(14,826)	(9,115)
籌資活動之現金流量		
短期借款減少	(153,006)	(177,147)
應付短期票券增加	10,000	100,000
舉借長期借款	820,000	900,000
償還長期借款	(955,121)	(915,934)
存入保證金增加	-	186
存入保證金減少	(600)	(16)
租賃本金償還	(9,657)	(10,213)
發放現金股利	(43,204)	-
籌資活動之淨現金流入(流出)	(331,588)	(103,124)
匯率變動對現金及約當現金之影響	296	2,386
本期現金及約當現金增加(減少)數	20,900	(100)
期初現金及約當現金餘額	445,972	408,979
期末現金及約當現金餘額	$466,872	$408,879

(後附之附註係本合併財務報告之一部分)

董事長：　　經理人：　　會計主管：

高鋒工業股份有限公司及子公司
合併財務報告附註
民國112年及111年1月1日至9月30日
（除另予註明外，所有金額均以新台幣仟元為單位）

一、公司沿革

1. 本公司係於58年設立，前身為高豐鐵工廠，於61年變更登記為高鋒有限公司，68年依有關法令變更為高鋒機械工業股份有限公司，81年10月變更公司名稱為高鋒工業股份有限公司，87年核准上櫃。主要經營業務包括各種工作母機及機械設備等之製造與買賣等。本公司及本公司之子公司（以下簡稱為本集團）之主要營運活動，請參閱附註四(三)2.之說明。另本公司並無最終母公司。
2. 本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於112年11月9日經董事會通過發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一)已採用金融監督管理委員會（以下簡稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告（以下簡稱「IFRSs」）之影響：

下表彙列金管會認可之112年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IAS 1 之修正「會計政策之揭露」	2023 年 1 月 1 日(註 1)
IAS 8 之修正「會計估計值之定義」	2023 年 1 月 1 日(註 2)
IAS 12 之修正「與單一交易產生之資產及負債有關之遞延所得稅」	2023 年 1 月 1 日(註 3)
IAS 12 之修正「國際租稅變革—支柱二規則範本」	(註 4)

註1:於2023年1月1日以後開始之年度報導期間適用此項修正。

註2:於2023年1月1日以後開始之年度報導期間所發生之會計估計值變動及會計政策變動適用此項修正。

註3:除與租賃及除役義務有關之暫時性差異另有額外規定外，所表達之最早比較期間開始日（111年1月1日）以後發生之交易適用此項修正。

註4:對於作為IAS 12之暫時性例外規定（亦即企業不得認列有關支柱二所得稅之遞延所得稅資產及負債，亦不得揭露其相關資訊；惟企業應於財務報告揭露其已適用此一例外規定），於此修正發布（112年5月23日）後應立即依IAS 8追溯適用。對於其他揭露規定則適用於2023年1月1日以後開始之年度報導期間；報導結束日在2023年12月31日以前之期中報導無須揭露該等其他資訊。

1. IAS 1之修正「會計政策之揭露」

此修正闡明，當一項交易、其他事項或情況之規模或性質重大，且與其相關之會計政策資訊對財務報告而言亦屬重大時，應揭露該等相關之重大會計政策資訊。反之，若企業判定一項交易、其他事項或情況之規模或性質並不重大或雖重大但與其相關之會計政策資訊並不重大，則無須揭露該等不重大之會計政策資訊，惟企業作成會計政策資訊係不重大之結論並不影響其他IFRS準則所規定之相關揭露。

2. IAS 8之修正「會計估計值之定義」

此修正將會計估計值定義為財務報表中受衡量不確定性影響之貨幣金額，並提供進一步說明，除導因於前期錯誤更正外，輸入值或衡量技術變動對會計估計值之影響係屬會計估計值變動。

3. IAS 12之修正「與單一交易產生之資產及負債有關之遞延所得稅」

此修正限縮IAS 12 第15及24段中遞延所得稅負債及資產之認列豁免範圍。若單一交易於原始認列時產生之應課稅暫時性差異與可減除暫時性差異之金額相同，則不適用前述豁免規定。企業於第一次適用此修正時，應於所表達之最早比較期間開始日（111年1月1日），對與租賃及除役義務有關之所有暫時性差異認列遞延所得稅，並於該日將累計影響數認列為保留盈餘（或權益之其他組成部分，如適當時）初始餘額之調整。自111年1月1日以後發生之其他交易則應推延適用此修正。

4. IAS 12之修正「國際租稅變革-支柱二規則範本」

此修正規定，作為IAS 12之暫時性例外規定，企業不得認列與國際租稅變革有關之支柱二所得稅之遞延所得稅資產及負債，亦不得揭露其相關資訊；惟企業應於財務報告揭露其已適用此一例外規定。此外，企業應單獨揭露有關支柱二所得稅之當期所得稅費用（利益）。若支柱二法案已立法或已實質性立法但尚未生效，企業應揭露其暴露於支柱二所得稅之已知或可合理估計之質性及量化資訊。

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(二)尚未採用經金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響：

新發布/修正/修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IFRS16 之修正「售後租回中之租賃負債」	2024 年 1 月 1 日（註 1）
IAS 1 之修正「負債分類為流動或非流動」	2024 年 1 月 1 日
IAS 1 之修正「具合約條款之非流動負債」	2024 年 1 月 1 日
IAS 7 及 IFRS 7 之修正「供應商融資安排」	2024 年 1 月 1 日（註 2）

註1:賣方兼承租人應將本修正之內容，依IAS 8之規定追溯適用於初次適用IFRS 16之日後所簽定之售後租回交易。

註2:本修正提供某些過渡放寬規定，於首次適用時，企業無須揭露比較資訊及期中期間資訊，以及第44H(b)(ii)-(iii)所規定之期初資訊。

1. IFRS 16之修正「售後租回中之租賃負債」

此修正闡明，對於售後租回之交易，若資產之移轉依IFRS 15之規定係以銷售處理者，賣方兼承租人因租回所產生之負債應依IFRS 16有關租賃負債之規定處理；惟若涉及非取決於指數或費率之變動租賃給付時，賣方兼承租人仍應以不認列與所保留使用權有關之損益之方式決定並認列該等變動給付所產生之租賃負債，後續實際之租賃給付金額與減少之租賃負債帳面金額間之差額係認列於損益。

2. IAS 1之修正「負債分類為流動或非流動」(2020年修正)

此修正闡明，判斷負債是否分類為非流動時，應評估企業於報導期間結束日是否具有遞延清償期限至報導期間後至少12個月之權利。若企業於報導期間結束日具有該權利，則無論企業是否預期將行使該權利，該負債應分類為非流動。若企業必須遵循特定條件始具有將清償遞延之權利，則必須於報導期間結束日已遵循該等特定條件，始能將該負債分類為非流動，即使債權人係於較晚日期檢測企業是否遵循該等條件。

此外，此修正規定，為負債分類之目的，前述清償係指移轉現金、其他經濟資源或本集團之權益工具予交易對方致負債之消滅。惟若負債之條款，可能依交

易對方之選擇，以移轉本集團之權益工具而導致其清償，且若該選擇權依IAS 32「金融工具：表達」之規定係單獨認列於權益，則前述條款並不影響負債之分類。

3. IAS 1之修正「具合約條款之非流動負債」(2022年修正)

此修正進一步闡明，僅有報導期間結束日以前須遵循之合約條款會影響該日負債之分類。報導期間後12個月內須遵循之合約條款並不影響負債之分類，惟企業對於報導期間結束日分類為非流動負債，若可能無法遵循合約條款而須於報導期間後12個月內清償者，應於附註揭露相關事實及情況。

4. IAS 7及IFRS 7之修正「供應商融資安排」

供應商融資安排係由一個或多個融資提供者代企業支付帳款予供應商，而企業同意依據與供應商約定之付款日或較晚之日期付款予融資提供者。IAS 7之修正係規定企業應揭露其供應商融資安排之資訊，以使財務報表使用者能夠評估該等安排對企業之負債、現金流量及流動性風險暴險之影響。IFRS 7之修正則於其應用指引中，納入企業於揭露如何管理金融負債流動性風險時，亦可能考量其是否透過供應商融資安排已取得或可取得融資額度，以及該等安排是否可能導致流動性風險集中之情況。

本集團正持續評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響：

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未定
IFRS 17「保險合約」	2023 年 1 月 1 日
IFRS 17 之修正	2023 年 1 月 1 日
IFRS 17 之修正「初次適用 IFRS 17 及 IFRS 9—比較資訊」	2023 年 1 月 1 日
IAS 21 之修正「缺乏可兌換性」	2025 年 1 月 1 日

本集團正持續評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及新增部分說明如下，餘與111年度合併財務報告附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可並發布生效之國際會計準則第34號「期中財務報導」編製。本合併財務報告應併同111度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1.除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：

(1)按公允價值衡量之透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債(包括衍生工具)。

(2)按公允價值衡量之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

(3)按公允價值衡量之現金交割股份基礎給付協議之負債。

(4)按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債。

2.編製符合金管會認可之IFRSs之合併財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

(1)本集團將所有子公司納入合併財務報告編製之個體。子公司指受本集團控制之個體（包括結構型個體），當本集團暴露於來自對該個體之參與之變動報酬或對該等變動報酬享有權利，且透過對該個體之權力有能力影響該等報酬時，本集團即控制該個體。子公司自本集團取得控制之日起納入合併財務報告，於喪失控制之日起終止合併。

(2)集團內公司間之交易、餘額及未實現損益業已銷除。子公司之會計政策已作必要之調整，與本集團採用之政策一致。

(3)損益及其他綜合損益各組成部分歸屬於母公司業主及非控制權益；綜合損益總額亦歸屬於母公司業主及非控制權益，即使因而導致非控制權益發生虧損餘額。

(4)對子公司持股之變動若未導致喪失控制（與非控制權益之交易）係作為權益交易處理，亦即視為與業主間進行之交易。非控制權益之調整金額與所支付或收取對價之公允價值間之差額係直接認列於權益。

(5)當集團喪失對子公司之控制，對前子公司之剩餘投資係按公允價值重新衡量，並作為原始認列金融資產之公允價值或原始認列投資關聯企業或合資之成本，公允價值與帳面金額之差額認列為當期損益。對於先前認列於其他綜合損益與該子公司有關之所有金額，其會計處理與本集團若直接處分相關資產或負債之基礎相同，亦即如先前認列為其他綜合損益之利益或損失，於處分相關資產或負債時將被重分類為損益，則當喪失對子公司之控制時，將該利益或損失自權益重分類為損益。

2.列入合併財務報告之子公司如下：

投資公司名稱	子公司名稱	主要營業項目	持股或出資比例		
			112.9.30	111.12.31	111.9.30
高鋒工業(股)公司	高鋒機械工業(淮安)有限公司(淮安高鋒)	各種工作母機及機械設備等之製造與買賣	100.00%	100.00%	100.00%
高鋒工業(股)公司	TAKAWA SEIKI, INC (美國高和)	各種工作母機及機械設備等之買賣	60.00%	60.00%	60.00%
高鋒工業(股)公司	全高有限公司	各類機械設備等之買賣	100.00%	100.00%	100.00%

註：合併子公司增減情形：無。

3.未列入合併財務報告之子公司：無。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式：無。

5.重大限制：

112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日現金及銀行存款分別為46,528、83,564及46,856存在中國，受當地外匯管制。此等外匯管制限制將資金匯出中國境外(透過正常股利則除外)。

6.子公司持有母公司發行證券之內容：無。

7.具重大非控制權益之子公司資訊：經評估本集團並無具重大非控制權益之子公司。

(四)不動產、廠房及設備

1. 不動產、廠房及設備係以取得成本為入帳基礎，並將購建期間之有關利息資本化。建造中之不動產、廠房及設備於達預期使用狀態前，測試該等資產能否正常運作時所生產之樣品係以成本與淨變現價值孰低衡量，其銷售價款及成本係認列於損益。
2. 後續成本只有在與該項目有關之未來經濟效益很有可能流入本集團，且該項目之成本能可靠衡量時，才包括在資產之帳面金額或認列為一項單獨資產。被重置部分之帳面金額應除列。所有其他維修費用於發生時認列為當期損益。
3. 土地不提列折舊。其他不動產、廠房及設備採成本模式，按估計耐用年限以直線法計提折舊。本集團於每一財務年度結束日對各項資產之殘值、耐用年限及折舊方法進行檢視，若殘值及耐用年限之預期值與先前之估計不同時，或資產所含之未來經濟效益之預期消耗型態已有重大變動，則自變動發生日起依國際會計準則第8號「會計政策、會計估計值變動及錯誤」之會計估計值變動規定處理。
4. 於處分或預期無法由使用或處分產生未來經濟效益時，將不動產、廠房及設備除列。除列不動產、廠房及設備所產生之利益或損失金額，係淨處分價款與該資產帳面金額間差額，並且認列於當期損益。

(五)退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期期末為基礎計算，並針對本期之重大市場波動及重大計畫修正、清償或其他重大一次性事項加以調整。

(六)所得稅

1. 所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。期中期間因稅法修正發生之稅率變動影響係與產生租稅後果之交易本身會計處理原則一致，於發生當期一次認列。
2. 遞延所得稅採用資產負債表法，按資產及負債之課稅基礎與其於合併資產負債表之帳面金額所產生之暫時性差異認列。源自於原始認列之商譽所產生之遞延所得稅負債則不予認列，若遞延所得稅源自於交易(不包括企業合併)中對資產或負債之原始認列，且在交易當時未影響會計利潤或課稅所得(課稅損失)，且交易當時並未產生相等之應課稅及可減除暫時性差異，則不予認列。若投資子公司產生之暫時性差異，本集團可以控制暫時性差異迴轉之時點，且暫時性差異很有可能於可預見之未來不會迴轉者則不予認列。遞延所得稅採用在資產負債表日已立法或已實質性立法，並於有關之遞延所得稅資產實現或遞延所得稅負債清償時預期適用之稅率(及稅法)為準。

五、重大會計判斷、估計及假設不確性之主要來源

除下列說明外，本集團編製合併財務報告時，所作之重大判斷、重大會計估計及假設不確定性之主要來源與111年度合併財務報告附註五一致。

<u>會計政策採用之重要判斷</u>

投資性不動產

本集團持有之某些不動產之目的係為賺取租金或資本增值，然其部份係供自用。當各部份不可單獨出售且不可以融資租賃單獨出租時，則僅在供自用所持有之部分占個別不動產係屬不重大時，始將該不動產分類為投資性不動產項下。

六、重要會計項目之說明

除下列所述外，餘請參閱111年度合併財務報告附註六。

(一)現金及約當現金

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
現　　金	$757	$475	$699
支 票 存 款	1,498	1,881	1,736
活 期 存 款	312,901	268,891	216,988
外 幣 存 款	135,786	174,725	189,456
約 當 現 金	15,930	-	-
合　　計	$466,872	$445,972	$408,879

1. 本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。
2. 本集團質押定期存款轉列其他金融資產－流動項下，明細如下：

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
質押之定期存款	$16,200	$20,683	5,195
定期存款	2,900	-	-
(原始到期日在一年以上)			
合　　計	19,100	$20,683	5,195

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
強制透過損益按公允價值衡量			
非衍生金融資產			
基金受益憑證	$24,240	$24,960	$26,100
股票	5,966	4,911	8,297
合　　計	$30,206	$29,871	$34,397

1. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日未有將透過損益按公允價值衡量之金融資產提供質押之情形。
2. 相關信用風險管理及評估方式請詳附註十二(三)。

(三)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-流動

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
權益工具			
國內上市櫃公司股票	$326,723	$313,610	$313,610
國外回台上市公司股票	8,610	9,110	9,110
小　　計	335,333	322,720	322,720
評價調整	208,457	201,934	371,281
合　　計	$543,790	$524,654	$694,001

1. 本集團選擇將爲穩定收取股利之國內上市公司股票分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產，該等投資於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日之公允價值分別為543,790、524,654及694,001。

2. 本集團於112及111年1月至9月調整投資部位以分散風險，而按公允價值2,219及0出售部分上市公司普通股,相關其他權益－透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益1,719及0則轉入保留盈餘。
3. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日未有將透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-流動提供質押之情形。
4. 相關價格風險資訊請詳附註十二(三)。

(四)應收票據淨額

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
應收票據			
因營業而發生	$47,064	$68,253	$98,592
非因營業而發生	-	-	-
小　　計	47,064	68,253	98,592
減：備抵損失	(471)	(683)	(986)
應收票據淨額	$46,593	$67,570	$97,606

1. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日均未有將「應收票據」、「應收帳款－應收分期票款」與「非流動資產－長期應收分期票」提供質押之情事。
2. 有關應收票據備抵損失之相關揭露，請詳下列應收帳款之說明。

(五)應收帳款淨額及應收帳款－關係人淨額

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
應收帳款	$337,592	$284,625	$324,445
應收分期票款	7,880	14,411	11,912
應收分期帳款	-	5,297	7,919
減：備抵損失	(3,475)	(5,345)	(29,757)
減：未實現利息收入	(90)	(278)	(530)
應收帳款淨額	$341,907	$298,710	$313,989
應收帳款－關係人			
按攤銷後成本衡量			
應收帳款－關係人	$6,559	$6,671	$7,893
應收分期帳款－關係人	1,083	-	-
減：備抵損失	(76)	(67)	(79)
減：未實現利息收入	(89)	-	-
應收帳款－關係人淨額	$7,477	$6,604	$7,814

1. 本集團未逾期且未減損之應收款項均符合依據交易對手之產業特性、營業規模及獲利狀況所訂定之授信標準，平均授信期間為3至6個月，部分分期款約為6至48個月。
2. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日未有將應收帳款提供質押之情形。
3. 本集團採用簡化作法按存續期間預期信用損失認列應收票據及應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係考量客戶過去違約紀錄與現時財務及產經狀

況。因本集團之信用損失歷史經驗顯示，不同客戶群之損失型態並無顯著差異，因此準備矩陣未進一步區分客戶群，僅以應收帳款逾期天數訂定預期信用損失率。

本集團依準備矩陣衡量應收票據及應收帳款之備抵損失(含應收票據、帳款及長期應收款項)如下：

112 年 9 月 30 日	總帳面金額	備抵損失(存續期間預期信用損失)	攤銷後成本
未逾期	$354,627	$3,566	$351,061
逾期 0~30 天	31,033	311	30,722
逾期 31~180 天	6,929	69	6,860
逾期 181~365 天	9,293	93	9,200
逾期超過一年	56,204	55,002	1,202
合計	$458,086	$59,041	$399,045

111 年 12 月 31 日	總帳面金額	備抵損失(存續期間預期信用損失)	攤銷後成本
未逾期	$324,261	$3,263	$320,998
逾期 0~30 天	20,013	200	19,813
逾期 31~180 天	22,365	224	22,141
逾期 181~365 天	1,884	1,354	530
逾期超過一年	64,053	52,453	11,600
合計	$432,576	$57,494	$375,082

111 年 9 月 30 日	總帳面金額	備抵損失(存續期間預期信用損失)	攤銷後成本
未逾期	$338,691	$3,387	$335,304
逾期 0~30 天	26,798	268	26,530
逾期 31~180 天	15,469	154	15,315
逾期 181~365 天	27,477	275	27,202
逾期超過一年	68,870	52,150	16,720
合計	$477,305	$56,234	$421,071

4. 應收票據及帳款備抵損失（含應收票據、帳款及長期應收款項）變動表如下：

項　　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
期初餘額	$57,494	$49,988
加：減損損失提列	1,547	6,230
減：減損損失迴轉	-	-
減：除列	-	-
減：無法收回而沖銷	-	-
外幣兌換差額之影響	-	16
期末餘額	$59,041	$56,234

以上之提列金額並未考量已持有之其他信用增強(信用狀及擔保品)之影響。

5. 相關信用風險管理及評估方式請詳附註十二(三)。

(六)存貨及營業成本

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
原　　料	$475,246	$522,148	$613,849
物　　料	31,148	30,619	37,871
在 製 品	156,423	182,830	175,142
半 成 品	15,597	15,897	18,637
製 成 品	38,307	40,748	27,313
合　　計	$716,721	$792,242	$872,812

1. 當期認列為營業成本之存貨相關損(益)如下：

項　　目	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
出售存貨成本及代加工成本	$450,513	$440,993
存貨跌價及呆滯損失(回升利益)	470	1,216
存貨報廢損失	-	118
存貨盤(盈)虧	-	-
下腳及報廢品收入	(344)	(274)
營業成本合計	$450,639	$442,053

項　　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
出售存貨成本及代加工成本	$1,180,394	$1,253,518
存貨跌價及呆滯損失(回升利益)	1,827	3,269
存貨報廢損失	-	118
存貨盤(盈)虧	-	-
下腳及報廢品收入	(767)	(948)
營業成本合計	$1,181,454	$1,255,957

2. 本集團於112年及111年7月至9月與112年及111年1月至9月將存貨沖減至淨變現價值或因消化部分庫存而致存貨淨變現價值回升，因而所認列存貨跌價損失(回升利益)分別為470及1,216與1,827及3,269。
3. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日未有將存貨提供質押之情形。

(七)透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
權益工具投資			
國內未上市櫃公司股票	$34,641	$35,641	$36,878
國外未上市櫃公司股票	74,624	74,624	74,624
小　　計	109,265	110,265	111,502
評價調整	(17,247)	(17,792)	(36,171)
合　　計	$92,018	$92,473	$75,331

1. 本集團依中長期策略目的投資上述國內外未上市櫃公司股票，並預期透過長期投資獲利。本集團管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定為該等投資透過其他綜合損益按公允價值衡量。
2. 本集團於112年1月至9月調整投資部位以分散風險，而按公允價值1,000出售部分國內未上市公司普通股，相關其他權益－透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益為0。
3. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日未有將透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產-非流動提供質押之情況。
4. 相關價格風險資訊請詳附註十二(三)。

(八)採用權益法之投資

被投資公司	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
關聯企業：			
個別不重大之關聯企業	$66,628	$66,871	$66,951

1. 本集團個別不重大關聯企業之份額彙總如下：

	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
享有之份額：		
本期淨利	($116)	($140)
其他綜合損益(稅後淨額)	-	-
本期綜合損益總額	($116)	($140)

	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
享有之份額：		
本期淨利	($243)	($795)
其他綜合損益(稅後淨額)	-	-
本期綜合損益總額	($243)	($795)

2. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日採用權益法之投資未有提供質押之情形。

(九)不動產、廠房及設備

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
自用	$950,603	$976,165	$988,064
營業租賃出租	631,032	631,987	632,794
合計	$1,581,635	$1,608,152	$1,620,858

1. 自用

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
房屋及建築	$1,248,289	$1,248,059	$1,250,186
機器設備	209,066	209,043	209,250
運輸設備	15,103	14,744	14,370
其他設備	90,059	85,265	84,900
未完工程及待驗設備	7,750	8,478	8,389
成本合計	1,570,267	1,565,589	1,567,095
減：累計折舊	(619,664)	(589,424)	(579,031)
累計減損	-	-	-
合　　計	$950,603	$976,165	$988,064

	房屋及建築	機器設備	運輸設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合　計
成　本						
112.1.1 餘額	$1,248,059	$209,043	$14,744	$85,265	$8,478	$1,565,589
增　添	-	-	1,319	4,759	764	6,842
處　分	-	-	(969)	(1,502)	-	(2,471)
重 分 類	-	-	-	1,502	(1,502)	-
外幣兌換差額之影響	230	23	9	35	10	307
112.9.30 餘額	$1,248,289	$209,066	$15,103	$90,059	$7,750	$1,570,267
累計折舊及減損						
112.1.1 餘額	$353,946	$147,887	$11,779	$75,812	-	$589,424
折舊費用	19,274	8,328	940	4,086	-	32,628
處　分	-	-	(969)	(1,502)	-	(2,471)
外幣兌換差額之影響	54	17	2	10	-	83
112.9.30 餘額	$373,274	$156,232	$11,752	$78,406	-	$619,664

	房屋及建築	機器設備	運輸設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合　計
成　本						
111.1.1 餘額	$1,245,966	$208,840	$14,747	$81,117	$57,928	$1,608,598
增　添	-	-	-	3,164	5,311	8,475
處　分	-	-	(429)	(306)	-	(735)
重 分 類	-	-	-	855	(56,029)	(55,174)
外幣兌換差額之影響	4,220	410	52	70	1,179	5,931
111.9.30 餘額	$1,250,186	$209,250	$14,370	$84,900	$8,389	$1,567,095
累計折舊及減損						
111.1.1 餘額	$327,175	$136,395	$11,013	$72,158	-	$546,741
折舊費用	19,621	8,562	892	2,974	-	32,049
處　分	-	-	(429)	(306)	-	(735)
外幣兌換差額之影響	757	177	13	29	-	976
111.9.30 餘額	$347,553	$145,134	$11,489	$74,855	-	$579,031

2. 營業租賃出租

項　　目	112年9月30日	111年12月31日	111年9月30日
土地	$577,595	$577,595	$577,595
房屋及建築	55,006	54,920	55,729
成本合計	632,601	632,515	633,324
減：累計折舊	(1,569)	(528)	(530)
累計減損	-	-	-
合　　計	$631,032	$631,987	$632,794

	土　地	房屋及建築	合　計
成　　本			
112.1.1餘額	$577,595	$54,920	$632,515
外幣兌換差額之影響	-	86	86
112.9.30餘額	$577,595	$55,006	$632,601
累計折舊及減損			
112.1.1餘額	-	$528	528
折舊費用	-	1,035	$1,035
外幣兌換差額之影響	-	6	6
112.9.30餘額	-	$1,569	$1,569

	土　地	房屋及建築	合　計
成　　本			
111.1.1餘額	$577,595	-	$577,595
重 分 類		$55,174	55,174
外幣兌換差額之影響		555	555
111.9.30餘額	$577,595	$55,729	$633,324
累計折舊及減損			
折舊費用	-	$525	$525
外幣兌換差額之影響	-	5	5
111.9.30餘額	-	$530	$530

(1)本土地係供興建高階設備研發及展示中心使用，目前暫以營業租賃出租，租賃期間原為5年(得隨時收回)，於112年9月提前終止合約，並於112年10月新訂租賃合約，租賃期間為3年(得隨時收回)，房屋及建築租賃期間為5年，承租人於租賃期間結束時，對該資產不具有優惠承購權。

(2)營業租賃出租自有不動產廠房、廠房及設備及轉租使用權資產-土地之未來將收取之租賃給付總額如下：

	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
第 1 年	$5,802	$7,798	$7,832
第 2 年	6,088	7,798	7,832
第 3 年	6,088	7,513	7,832
第 4 年	3,602	4,370	4,975
第 5 年	280	2,434	3,479
超過 5 年	2,310	2,450	2,590
合　　計	$24,170	$32,363	$34,540

3. 本期增添與現金流量表取得不動產、廠房及設備調節如下：

項　　目	112 年 1 至 9 月	111 年 1 至 9 月
不動產、廠房及設備增加數	$6,842	$8,475
應付設備款增減	81	(131)
購買不動產、廠房及設備支付現金數	$6,923	$8,344

4. 不動產、廠房及設備借款成本資本化金額及利率區間：

	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
資本化金額	$63	$42
資本化利率區間	3.60%	4.65%

	112 年 1 至 9 月	111 年 1 至 9 月
資本化金額	$187	$271
資本化利率區間	3.60%	4.65%

5. 截至112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，不動產、廠房及設備經評估尚無減損跡象。
6. 以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請參閱附註八之說明。
7. 本集團不動產、廠房及設備係以直線基礎按下列耐用年數計提折舊：

房屋及建築	8年～50年
機器設備	4年～15年
運輸設備	5年～10年
其他設備	3年～10年

(十)租賃協議

1.使用權資產

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
土地	$325,554	$290,688	$290,968
房屋及建築	2,953	2,976	2,987
運輸設備	1,474	1,474	1,473
成 本 合 計	329,981	295,138	295,428
減：累計折舊	(67,099)	(58,590)	(54,633)
累計減損	–	–	–
淨　　額	$262,882	$236,548	$240,795

	112 年 1 至 9 月	111 年 1 至 9 月
使用權資產之增添	$38,776	$4,695

	112年7月至9月	111年7月至9月	112年1月至9月	111年1月至9月
使用權資產之折舊費用				
土地	$3,173	$3,590	$10,352	$10,769
房屋及建築	268	591	806	2,095
運輸設備	123	123	368	325
合　　計	$3,564	$4,304	$11,526	$13,189

2.租賃負債

項　　目	112年9月30日	111年12月31日	111年9月30日
租賃負債帳面金額			
流　　動	$10,895	$13,480	$13,635
非 流 動	$243,816	$213,081	$216,604

租賃負債之折現率區間如下：

	112年9月30日	111年12月31日	111年9月30日
土地	1.9027%～2.7238%	1.8266%～1.9027%	1.8266%～1.9027%
房屋及建築	1.8189%～4.55%	1.8189%～4.55%	1.8189%～4.55%
運輸設備	1.9027%～1.9648%	1.9027%～1.9648%	1.9027%～1.9648%

租賃負債到期分析資訊如下：

	112年9月30日	111年12月31日	111年9月30日
短於一年	$17,677	$17,504	$17,541
1-5年	65,806	65,715	65,942
5-10年	80,907	80,691	80,690
10-15年	80,908	80,691	80,691
15-20年	80,908	16,138	20,173
20年以上	4,045	-	-
未折現之租賃給付總額	$330,251	$260,739	$265,037

3.重要承租活動及條款

本集團承租中科土地作為廠房用地，原租賃期間為93年3月15至112年12月31日，並附有於租賃期間屆滿之續租權，本集團於112年6月已完成續約，租賃期間為113年1月1日至132年12月31日，租金給付按政府規定地價之調整而隨同調整。截至112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日止，使用權資產經評估尚無減損跡象。

4.轉租：

(1)本集團將所承租位於台中市北屯區鑫新平段土地之使用權以營業租賃方式轉租予其他公司，上述使用權資產未符合投資性不動產定義。112年及111年7至9月與112年及111年1至9月來自使用權資產轉租之收益分別為222及305與1,441及2,014。

(2)本集團以營業租賃轉租使用權資產之未來將收取之租賃給付總額請參閱附註六(九)「不動產、廠房及設備」。

5.其他租賃資訊

(1)本集團以營業租賃出租自有不動產、廠房及設備與投資性不動產之協議請分別參閱附註六(九)「不動產、廠房及設備」及附註六(十一)「投資性不動產」。

(2)本集團112年及111年選擇對符合短期租賃及符合低價值資產租賃適用認列之豁免，不對該等租賃認列相關使用權資產及租賃負債。

(3)本集團112年及111年7至9月與112年及111年1至9月之租賃相關費用資訊如下：

項　　目	112年7月至9月	111年7月至9月
短期租賃費用	$125	$218
低價值資產租賃費用	$10	$4
不計入租賃負債衡量中之變動租賃給付費用	-	-
租賃之現金流出總額	$4,532	$4,713

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
短期租賃費用	$266	$955
低價值資產租賃費用	$15	$49
不計入租賃負債衡量中之變動租賃給付費用	-	-
租賃之現金流出總額	$13,704	$14,253

(十一)投資性不動產

項　　目	112年9月30日	111年12月31日	111年9月30日
土地	$323,098	$323,098	$323,098
房屋及建築	105,821	105,821	105,821
成本合計	428,919	428,919	428,919
減：累計折舊	(13,908)	(11,962)	(11,313)
累計減損	-	-	-
合　　計	$415,011	$416,957	$417,606

	土　地	房屋及建築	合　計
成　　本			
112.1.1餘額	$323,098	$105,821	$428,919
112.9.30餘額	$323,098	$105,821	$428,919
累計折舊及減損			
112.1.1餘額	-	$11,962	$11,962
折舊費用	-	1,946	1,946
112.9.30餘額	-	$13,908	$13,908

	土　地	房屋及建築	合　計
成　本			
111.1.1 餘額	$323,098	$105,821	$428,919
111.9.30 餘額	$323,098	$105,821	$428,919
累計折舊及減損			
111.1.1 餘額	-	$9,367	$9,367
折舊費用	-	1,946	1,946
111.9.30 餘額	-	$11,313	$11,313

1.投資性不動產之租金收入及直接營運費用：

項　目	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
投資性不動產之租金收入	$2,838	$2,838
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$96	$98
當期未產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	-	-

項　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
投資性不動產之租金收入	$8,566	$8,672
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$289	$292
當期未產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	-	-

2.投資性不動產出租之租賃期間為5-15年。承租人於租賃期間結束時，對該資產不具有優惠承購權。

3.以營業租賃出租投資性不動產未來將收取之租賃給付總額如下：

	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
第 1 年	$10,190	$11,510	$11,511
第 2 年	7,550	9,200	10,190
第 3 年	7,598	7,550	7,550
第 4 年	7,679	7,670	7,598
第 5 年	7,627	7,627	7,679
超過 5 年	61,976	67,735	69,603
合　計	$102,620	$111,292	$114,131

4.投資性不動產-房屋及建築係以直線基礎按30年～50年計提折舊。

5.112年9月30日本集團持有之投資性不動產-土地帳面價值 30,812之公允價值為33,261係以獨立之外部鑑價專家之評價結果，該評價係採「比較法」及「土地開發分析法」，進行比較調整評估試算；持有之投資性不動產-土地及建物帳面價值384,199之公允價值為588,676係以獨立之外部鑑價專家之評價結果，該評價係採「市場比較法」、「收益法之直接資本化法」(收益資本化利率為 1.95%

與2.15%)及「成本法」，進行比較調整評估試算，主要假設包含估計出售價值及收益資本化率等，屬於第三等級公允價值衡量。

6.111年12月31日本集團持有之投資性不動產-土地帳面價值 30,812之公允價值為33,261係以獨立之外部鑑價專家之評價結果，該評價係採「比較法」及「土地開發分析法」，進行比較調整評估試算；持有之投資性不動產-土地及建物帳面價值386,145之公允價值為588,676係以獨立之外部鑑價專家之評價結果，該評價係採「市場比較法」、「收益法之直接資本化法」(收益資本化利率為1.95%與2.15%)及「成本法」，進行比較調整評估試算，主要假設包含估計出售價值及收益資本化率等，屬於第三等級公允價值衡量。

7.111年9月30日日本集團持有之投資性不動產-土地帳面價值 30,812之公允價值為33,261係以獨立之外部鑑價專家之評價結果，該評價係採「比較法」及「土地開發分析法」，進行比較調整評估試算；持有之投資性不動產-土地及建物帳面價值386,794之公允價值為563,463係以獨立之外部鑑價專家之評價結果，該評價係採「市場比較法」、「收益法之直接資本化法」(收益資本化利率為1.53%與1.80%)及「成本法」，進行比較調整評估試算，主要假設包含估計出售價值及收益資本化率等，屬於第三等級公允價值衡量。

8.以投資性不動產提供擔保之資訊，請參閱附註八之說明。

(十二)無形資產

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
電腦軟體成本	$11,275	$11,294	$7,326
減：累計攤銷	(5,860)	(3,444)	(2,508)
累計減損	-	-	-
淨　　額	$5,415	$7,850	$4,818

成　　本	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
期初餘額	$11,294	$6,984
增添	361	525
處分	(380)	(189)
外幣兌換差額之影響	-	6
期末餘額	$11,275	$7,326
累計攤提及減損		
期初餘額	$3,444	$741
攤提費用	2,796	1,953
處分	(380)	(189)
外幣兌換差額之影響	-	3
期末餘額	$5,860	$2,508

(十三)長期應收票據及款項及長期應收票據及款項-關係人

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
長期應收票據及款項			
按攤銷後成本衡量			
長期應收分期票	$300	$1,939	$1,143
長期應收分期帳款	-	-	-
減：備抵損失	(3)	(19)	(11)
減：未實現利息收入	(1)	(25)	(7)
催收款項	54,990	51,380	25,401
減：備抵損失	(54,990)	(51,380)	(25,401)
合計	$296	$1,895	$1,125
長期應收票據及款項-關係人			
按攤銷後成本衡量		-	-
長期應收分期帳款	$2,618	-	-
減：備抵損失	(26)	-	-
減：未實現利息收入	(89)	-	-
合計	$2,503	-	-

1. 有關長期應收票據及款項備抵損失之相關揭露請詳前述應收帳款。
2. 相關信用風險管理及評估方式請詳附註十二(三)。
3. 本集團於112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日未有將長期應收票據及款項提供質押之情形。

(十四)短期借款

借款性質	112 年 9 月 30 日 金額	利率
信用借款	$580,000	1.93%～2.05%
購料借款	47,109	1.93%～3.60%
合計	$627,109	

借款性質	111 年 12 月 31 日 金額	利率
信用借款	$680,000	1.18%～2.16%
購料借款	100,115	1.695%～3.60%
合計	$780,115	

借款性質	111 年 9 月 30 日 金額	利率
信用借款	$600,000	1.57%～1.80%
抵押借款	39,362	3.60%
購料借款	72,698	1.575%～1.80%
合計	$712,060	

對於短期借款，本集團提供部分不動產、廠房及設備作為借款之擔保，請參閱附註八說明。

(十五)應付短期票券

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
應付商業本票			
保證機構-中華票券	$60,000	-	$60,000
保證機構-兆豐票券	-	$50,000	50,000
保證機構-台灣土地銀行(聯貸案)	100,000	100,000	100,000
減：未攤銷折價	-	-	-
淨　　額	$160,000	$150,000	$210,000
利 率 區 間	1.41%-1.53%	1.37%～1.67%	0.93%～1.24%

對於應付短期票券，本集團除台灣土地銀行(聯貸案)提供部分不動產、廠房及設備作為擔保品外，餘未提供任何擔保品，請參閱附註八說明。

(十六)其他應付款

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
應付薪資	$17,383	$18,195	$16,912
應付獎金	11,927	14,342	10,964
應付勞健保費	2,949	3,010	3,003
應付退休金	1,430	1,465	1,477
應付稅捐	695	1,491	1,437
應付員工酬勞	6,199	2,402	2,402
應付董事酬勞	3,233	1,601	1,601
應付董事車馬費	180	225	180
應付佣金	17,220	5,391	6,857
應付運費	7,936	14,361	14,215
其他	15,591	13,888	14,446
合　　計	$84,743	$76,371	$73,494

屬關係人交易者，請參閱附註七(三)6.之說明。

(十七)負債準備－流動

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
員工福利	$6,591	$6,591	$5,715
保固準備	2,610	2,900	3,181
期末餘額	$9,201	$9,491	$8,896

	112 年 1 月至 9 月		
項　　目	員工福利	保固準備	合　計
112 年 1 月 1 日餘額	$6,591	$2,900	$9,491
當期新增之負債準備	-	2,445	2,445
當期使用之負債準備	-	(2,445)	(2,445)
當期迴轉之未使用金額	-	(290)	(290)
匯率影響數	-	-	-
112 年 9 月 30 日餘額	$6,591	$2,610	$9,201

項　　目	111 年 1 月至 9 月 員工福利	保固準備	合　計
111 年 1 月 1 日餘額	$5,712	$3,560	$9,272
當期新增之負債準備	-	2,928	2,928
當期使用之負債準備	-	(3,307)	(3,307)
匯率影響數	3	-	3
111 年 9 月 30 日餘額	$5,715	$3,181	$8,896

負債準備係依歷史經驗、管理階層的判斷及其他已知原因估計可能發生之機台銷售相關保固負債準備及員工累積休假給付。

(十八)長期借款及一年或一營業週期內到期長期負債

項　　目	到期日	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日	還款方式
台灣土地銀行	126.8.9	$121,984	$127,580	$129,463	(1)
台灣土地銀行	115.6.23	226,200	275,725	296,950	(2)
台灣土地銀行(聯貸管理銀行)	116.4.28	800,000	900,000	900,000	(3)
上海商業銀行	115.2.23	20,000	-	-	(4)
合　　計		$1,168,184	$1,303,305	$1,326,413	
減：一年內到期		(98,295)	(57,054)	(78,380)	
長期借款		$1,069,889	$1,246,251	$1,248,033	
利率區間		1.95%~2.7326%	2.055%~2.4031%	1.43%-4.65%	

1. 對於長期借款，本集團提供部分不動產、廠房及設備及投資性不動產作為借款之擔保，請參閱附註八說明。
2. 還款方式如下：
   (1)借款期間為106年8月9日至126年8月9日，自撥款日起，前3年按月付息，自第4年起本息平均攤還。
   (2)款期間為110年6月23日至115年6月23日，自撥款日起，按月付息一次，到期日還清本金。然台灣銀行於111年7月18日臺中字第1110003112號函提及此購地貸款目前出租，為符合目前央行最高成數5成，保留1成動工興建始得動撥之貸款規定，故同意自111年8月至112年7月償還本金84,900，每月償還本金7,075仟元。
   (3)111年4月13日與由台灣土地銀行主辦並籌組之聯合授信銀行團，簽訂1,500,000之聯合授信合約，期間為首次動用日起 5年(自111年4月28日至116年4月28日)，用途區分如下：
      A. 償還金融機構借款融資，中期(擔保)放款(甲項)：融資額度 600,000，可分次動用(簽約日起算至屆滿三個月之日止)，惟不得循環動用，償還方式為自首次動用日起算滿2年之日償還第1期，嗣後以每6個月為1期，共分7期攤還本金。
      B. 償還金融機構借款暨充實營運週轉金融資，中期放款（乙項)：融資額度300,000 ，得循環動用，每次動用期間最長不可超過 180天，最短不得低於90天，償還方式為本金到期一次清償。
      C. 充實中期營運週轉金，應收保證款項(發行商業本票(CP))融資（丙項)：保證本金額度600,000 ，得依合約循環動用，授信期間內循環申請發行商業

本票，每筆商業本票之發行天期為90天、120天或180天，或經管理銀行與借款人雙方議定之其他天期，惟以不超過180天為限，且所發行之商業本票最後到期日均不得超過本授信案之授信期間屆滿之日。

D.另特別承諾事項

a.於本授信案存續期間至債務全數清償前，應維持下列之比率及限制規定：
流動比率：即流動資產除以流動負債扣除本授信案一年內到期金額及本授信案保證保證之應付短期票券金額之比率，應維持於100%(含)以上；
金融負債比率：即短期借款加應付短期票券加一年內到期之長期借款加公司債加長期借款除以有形淨值之比率，不得高於150%(含)；
有形淨值：即淨值扣除無形資產，應不低於1,000,000。

b.違約認定：如提供之會計年度財務報告未能符合約定之財務比率時，應於該查核年度之次年4月1日起算6個月改善期間內改善，在改善期間有年利率加碼0.125%計付利息，以及就未清償本金餘額按費率 0.05%計付罰款等約定。

c.違約結果：如未於改善期間內改善即認定違約，應立即清償本合約下之本息及所有債務。

d.依111年度合併財務報告檢視此聯合授信合約之各項財務比率約定，均達約定標準。

(4)借款期間為112年2月23至115年2月23日，自撥款日起，前1年按月付息，自第2年起本金按季均攤。

3.112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日動用之聯貸額度為甲項600,000與乙項200,000與丙項100,000(列帳於應付短期票券)、甲項600,000與乙項300,000與丙項100,000(列帳於應付短期票券)及甲項600,000與乙項300,000與丙項100,000(列帳於應付短期票券)，另乙項所動用之額度由於計劃屆時將繼續承作，故帳列於長期借款項下。

(十九)退休金

1.確定提撥計畫

(1)本公司及在中華民國境內之子公司所適用「勞工退休金條例」之退休金制度，係屬政府管理之確定提撥退休計畫，依員工每月薪資6%提撥退休金至勞工保險局之個人專戶；而在中華民國境外之子公司已參加由當地政府辦理之確定提撥辦法，並按月提撥退休金給當地政府。

(2)本集團於112年及111年7月至9月與112年及111年1月至9月依照確定提撥計畫中明定比例應提撥之金額已於綜合損益表認列費用總額分別為2,105及2,054與6,320及6,162。

2.確定福利計畫

(1)本集團於112年及111年7月至9月與112年及111年1月至9月認列之確定福利計畫相關退休金費用分別為28及38與84及112，上述係採用111年及110年12月31日精算決定之退休金成本率計算。

(2)本集團於111年度終了前，估算勞工退休專戶餘額不足給付次一年度內預估達到退休條件之勞工，截至112年9月底尚無須提撥差額至專戶。

(二十)股　　本

1.本公司普通股期初與期末流通在外股數及金額調節如下：

項　　目	112 年 1 月至 9 月 股數(仟股)	112 年 1 月至 9 月 金額
1 月 1 日餘額	108,011	$1,080,107
9 月 30 日餘額	108,011	$1,080,107

項　　目	111 年 1 月至 9 月 股數(仟股)	111 年 1 月至 9 月 金額
1 月 1 日餘額	108,011	$1,080,107
9 月 30 日餘額	108,011	$1,080,107

2.112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，本公司額定資本額均為1,200,000，實收資本額均為1,080,107。

(二十一)資本公積

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
股票發行溢價	$256,834	$256,834	$256,834
庫藏股交易	13,663	13,663	13,663
合　　計	$270,497	$270,497	$270,497

依公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，得按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(二十二)保留盈餘及股利政策

1.依本公司章程之盈餘分派政策規定，本公司年度總決算如有盈餘時，除依法繳納稅捐外，應先彌補歷年累積虧損，次提百分之十為法定盈餘公積金及就當年度發生之股東權益減項金額提列特別盈餘公積，如尚有盈餘時連同上一年度累積未分配盈餘,由董事會擬具盈餘分配案提請股東會決議通過後分派或變更之。

本公司股利政策,採平衡股利政策,考量公司獲利狀況及未來營運需求後，擬訂盈餘分配，股利發放採「股票股利」與「現金股利」發行之，其中現金股利發放率為百分之四十至百分之百，惟遇重大投資計劃時，得將現金股利發放率調降為百分之十至百分之五十，若現金股利低於 0.1元，則全數改發放股票股利。

2.法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

3.特別盈餘公積

(1)本公司分派盈餘時,依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派,俟後其他權益項目借方餘額迴轉時,迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

(2)首次採用IFRSs時，依主管機關函令提列之特別盈餘公積，本公司於嗣後如有因使用、處分或重分類相關資產時，就原提列特別盈餘公積之比例予以迴轉為可分配保留盈餘。112年6月14日股東會決議通過因處分國外營運機構，自特別盈餘公積中轉回5,429至保留盈餘。

4.本公司於112年6月14日股東常會決議111年度盈餘分配案及每股股利如下：

項　　目	111 年度	
	盈餘分配案	每股股利(元)
法定公積	$5,994	
普通股現金股利	43,204	$0.40

5.本公司於111年6月9日股東常會決議110年度不分派盈餘。

6.有關董事會提議及股東會決議盈餘分派情形，請至臺灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(二十三)其他權益

項　　目	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價(損)益	合　　計
112.1.1 餘額	($16,324)	$187,104	$170,780
換算國外營運機構財務報表所產生之兌換差額	602	-	602
處分透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具	-	(1,719)	(1,719)
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	-	8,787	8,787
112.9.30 餘額	($15,722)	$194,172	$178,450

項　　目	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價(損)益	合　　計
111.1.1 餘額	($26,270)	$348,546	$322,276
換算國外營運機構財務報表所產生之兌換差額	6,919	-	6,919
處份子公司及孫公司(註)	5,910	-	5,910
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	-	(7,738)	(7,738)
111.9.30 餘額	($13,441)	$340,808	$327,367

註：合併公司於111年第三季清算完結子公司Professional Products&Services LTD.及孫公司高鋒機械工業(昆山)有限公司，並認自其他權益重分類至損益之國外營運機構財務報表換算之兌換差額之投資損失5,910，帳列其他利益及損失項下。

(二十四)非控制權益

項　　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
期初餘額	$2,142	$4,437
歸屬予非控制權益之份額：		
本年度淨利(損)	822	(1,362)
本年度其他綜合損益	144	540
合　　計	$3,108	$3,615

(二十五)營業收入

項　　目	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
客戶合約之收入		
銷貨收入	$589,347	$548,087
加工收入	18,039	20,734
減：銷貨退回	(3,663)	-
銷貨折讓	(3)	(2)
客戶合約營業收入淨額	$603,720	$568,819

項　　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
客戶合約之收入		
銷貨收入	$1,463,994	$1,518,959
加工收入	62,474	65,024
減：銷貨退回	(3,663)	-
銷貨折讓	(6)	(1,590)
客戶合約營業收入淨額	$1,522,799	$1,582,393

1. 客戶合約之說明

　　係各種工作母機及機械設備等相關產品之銷售及加工收入，主要對象為各種機械製造廠商等，係以合約約定價格銷售。

2. 客戶合約收入之細分

本集團之收入來自於某一時點移轉之商品及勞務，收入可細分為下列主要產品銷售及銷售地區：

產品類別	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
立式加工中心機	$253,320	$214,138
臥式加工中心機	23,020	-
龍門加工中心機	295,652	325,567
其　他	31,728	29,114
合　　計	$603,720	$568,819

產品類別	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
立式加工中心機	$568,356	$649,775
臥式加工中心機	68,378	15,316
龍門加工中心機	799,439	827,012
其　他	86,626	90,290
合　　計	$1,522,799	$1,582,393

地區別	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
台　灣	$46,942	$54,349
美　洲	50,647	52,351
亞　洲	443,856	364,790
歐　洲	62,275	97,329
合　　計	$603,720	$568,819

地區別	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
台　灣	$142,736	$233,502
美　洲	102,002	71,347
亞　洲	1,169,054	1,066,993
歐　洲	108,853	210,551
其他地區	154	-
合　　計	$1,522,799	$1,582,393

3.合約餘額

本集團認列客戶合約收入相關之應收款項及合約負債如下：

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日	111 年 1 月 1 日
應收票據及款項	$458,086	$432,576	$477,305	$579,447
減：備抵損失	(59,041)	(57,494)	(56,234)	(49,988)
減：未實現利息收入	(269)	(303)	(537)	(2,554)
合　計	$398,776	$374,779	$420,534	$526,905
合約負債－流動	$109,947	$92,300	$91,105	$99,906

(1)合約資產及合約負債的重大變動

合約資產及合約負債之變動主要係來自滿足履約義務之時點與客戶付款時點之差異，並無其他重大變動。

(2)來自期初合約負債於112及111年1至9月認列為收入之金額為88,410及91,482。

4.未履約之客戶合約

本集團截至112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日尚未履行之商品或勞務銷售之客戶合約，預期存續期間未超過一年，預計將於未來一年內履行並認列為收入。

(二十六)員工福利、折舊及攤銷費用

	112年7月至9月		
性　質　別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合　　計
員工福利費用			
薪資費用	$37,699	$19,177	$56,876
勞健保費用	3,056	1,668	4,724
退休金費用	1,410	723	2,133
其他員工福利費用	1,552	8,463	10,015
	$43,717	$30,031	$73,748
折舊費用	$9,754	$5,762	$15,516
攤銷費用	-	$919	$919

	111年7月至9月		
性　質　別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合　　計
員工福利費用			
薪資費用	$38,978	$20,481	$59,459
勞健保費用	2,712	1,735	4,447
退休金費用	1,318	774	2,092
其他員工福利費用	1,533	3,820	5,353
	$44,541	$26,810	$71,351
折舊費用	$10,331	$5,619	$15,950
攤銷費用	-	$611	$611

	112年1月至9月		
性　質　別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合　　計
員工福利費用			
薪資費用	$114,053	$59,846	$173,899
勞健保費用	9,286	5,416	14,702
退休金費用	4,100	2,304	6,404
其他員工福利費用	4,239	13,140	17,379
	$131,678	$80,706	$212,384
折舊費用	$29,704	$17,431	$47,135
攤銷費用	-	$2,796	$2,796

性　質　別	111 年 1 月至 9 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合　　計
員工福利費用			
薪資費用	$118,748	$61,971	$180,719
勞健保費用	8,857	5,343	14,200
退休金費用	3,964	2,310	6,274
其他員工福利費用	4,521	9,151	13,672
	$136,090	$78,775	$214,865
折舊費用	$31,052	$16,657	$47,709
攤銷費用	$21	$1,932	$1,953

1. 依本公司章程規定，本公司係以當年度扣除分派員工及董事酬勞前之稅前利益分別以不低於3%及不高於5%提撥員工酬勞及董事酬勞。但公司尚有累積虧損時，應預先保留彌補數額。前述員工酬勞得以股票或現金為之，應由董事會以董事三分之二以上之出席及出席董事過半數同意之決議行之，並報告股東會。另訂其發放之對象,得包括符合董事會或其授權之人所定條件之從屬公司員工。112年7月至9月與1月至9月估列員工酬勞及董事酬勞為4,164及2,729與5,172及3,233；111年7月至9月與1月至9月估列員工酬勞及董事酬勞為1,384及692與2,402及1,601。
   年度財務報告通過發布日後若金額仍有變動，則依會計估計變動處理，於次一年度調整入帳。
2. 本公司於112年3月16日董事會決議通過111年度員工酬勞及董監酬勞，以及財務報告認列之相關金額如下：

	111 年度	
	員工酬勞	董監酬勞
決議配發金額	$2,402	$1,601
年度財務報告認列金額	2,402	1,601
差異金額	–	–

   上列員工酬勞均係以現金形式發放。

3. 本公司於111年3月16日董事會決議通過，因營運發生虧損，不發放110年度員工酬勞及董事酬勞

4. 本公司董事會通過決議之員工酬勞及董監酬勞相關資訊，請至臺灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(二十七)利息收入

項　　目	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
利 息 收 入		
銀行存款利息	$122	$29
其他利息收入	563	1,605
合　　計	$685	$1,634

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
利 息 收 入		
銀行存款利息	$1,869	$245
其他利息收入	1,356	3,328
合　　計	$3,225	$3,573

(二十八)其他收入

項　　目	112年7月至9月	111年7月至9月
租金收入：		
投資性不動產		
非取決於指數或費率變動及或有租金	$2,838	$2,838
其他營業租賃		
非取決於指數或費率變動及或有租金	1,379	1,108
租金收入合計	4,217	3,946
股 利 收 入	14,662	11,656
其 他 收 入	2,338	5,415
合　　計	$21,217	$21,017

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
租金收入：		
投資性不動產		
非取決於指數或費率變動及或有租金	$8,566	$8,672
其他營業租賃		
非取決於指數或費率變動及或有租金	4,877	2,886
租金收入合計	13,443	11,558
股 利 收 入	15,177	12,307
其 他 收 入	12,385	5,871
合　　計	$41,005	$29,736

(二十九)其他利益及損失

項　　目	112年7月至9月	111年7月至9月
處分投資利益(損失)	($27)	($5,398)
淨外幣兌換利益(損失)	17,527	20,736
租賃修改利益(損失)	28	-
透過損益按公允價值衡量之金融資產(負債)利益(損失)	(440)	(1,237)
什項支出	(1,421)	(647)
合　　計	$15,667	$13,454

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
處分不動產、廠房及設備利益(損失)	$133	-
處分投資利益(損失)	(2,091)	($6,181)
淨外幣兌換利益(損失)	21,641	42,494
租賃修改利益(損失)	28	-
透過損益按公允價值衡量之金融資產(負債)利益(損失)	3,476	(3,351)
什項支出	(2,153)	(1,389)
合　　計	$21,034	$31,573

(三十)財務成本

項　　目	112年7月至9月	111年7月至9月
利息費用：		
銀行借款	$11,816	$10,499
租賃負債之利息	1,737	1,053
其他	-	-
小　　計	13,553	11,552
減：符合要件之資產資本化金額	(63)	(42)
財務成本	$13,490	$11,510

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
利息費用：		
銀行借款	$37,921	$29,572
租賃負債之利息	3,781	3,205
其他	68	-
小　　計	41,770	32,777
減：符合要件之資產資本化金額	(187)	(271)
財務成本	$41,583	$32,506

(三十一)所得稅

1.所得稅費用

(1)所得稅費用(利益)組成部分如下：

項　　目	112年7月至9月	111年7月至9月
當期所得稅		
當期所產生之所得稅	$5,952	$2,464
以前年度所得稅高低估	-	765
當年度所得稅總額	$5,952	$3,229
遞延所得稅		
暫時性差異之原始產生及迴轉	$13,802	$10,002
遞延所得稅費用(利益)	$13,802	$10,002
所得稅費用(利益)	$19,754	$13,231

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
當期所得稅		
當期所產生之所得稅	$11,296	$5,988
以前年度所得稅高低估	148	869
未分配盈餘加徵稅額	537	-
當年度所得稅總額	$11,981	$6,857
遞延所得稅		
暫時性差異之原始產生及迴轉	$20,268	$16,806
遞延所得稅費用(利益)	$20,268	$16,806
所得稅費用(利益)	$32,249	$23,663

(2)與其他綜合損益相關之所得稅費用(利益)：

項　　目	112年7月至9月	111年7月至9月
後續可能重分類至損益之項目：		
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	$1,587	$1,886

項　　目	112年1月至9月	111年1月至9月
後續可能重分類至損益之項目		
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	$151	$3,207

本集團適用中華民國所得稅法之個體所適用之稅率為20%，另自107年度未分配盈餘所適用之稅率為5%；其他轄區所產生之稅額係依各相關轄區適用之稅率計算。

我國於108年7月經總統公布修正產業創新條例，明訂以107年度起之未分配盈餘興建或購置特定資產或技術達一定金額者，得列為計算未分配盈餘之減除項目。本集團於計算未分配盈餘稅時，僅將已實際進行實質投資之資本支出金額減除。

2.本公司營利事業所得稅經稅捐稽徵機關核定至109年度。

(三十二)其他綜合損益

項　　目	112年7月至9月		
	稅前	所得稅(費用)利益	稅後淨額
不重分類至損益之項目：			
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	($53,204)	-	($53,204)
後續可能重分類至損益之項目：			
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	8,041	($1,587)	6,454
認列於其他綜合損益	($45,163)	($1,587)	($46,750)

項　　目	111 年 7 月至 9 月		
	稅前	所得稅(費用)利益	稅後淨額
不重分類至損益之項目：			
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	$205,137	-	$205,137
後續可能重分類至損益之項目：			
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	9,679	($1,886)	7,793
認列於其他綜合損益	$214,816	($1,886)	$212,930

項　　目	112 年 1 月至 9 月		
	稅前	所得稅(費用)利益	稅後淨額
不重分類至損益之項目：			
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	$8,787	-	$8,787
後續可能重分類至損益之項目：			
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	897	($151)	746
認列於其他綜合損益	$9,684	($151)	$9,533

項　　目	111 年 1 月至 9 月		
	稅前	所得稅(費用)利益	稅後淨額
不重分類至損益之項目：			
透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	($7,738)	-	($7,738)
後續可能重分類至損益之項目：			
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	16,576	($3,207)	13,369
認列於其他綜合損益	$8,838	($3,207)	$5,631

(三十三)每股盈餘

項　　目	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
A.基本每股盈餘：		
歸屬於母公司普通股權益持有人之淨利	$73,182	$33,392
本期流通在外加權平均股數(仟股)	108,011	108,011
基本每股盈餘(稅後)(元)	$0.68	$0.31
B.稀釋每股盈餘：		
歸屬於母公司普通股權益持有人之淨利	$73,182	$33,392
本期流通在外加權平均股數(仟股)	108,011	108,011
具稀釋作用之潛在普通股之影響：		
員工酬勞影響數(仟股)(註)	264	136
計算稀釋每股盈餘之加權平均流通在外股數(仟股)	108,275	108,147
稀釋每股盈餘(稅後)(元)	$0.68	$0.31

項　　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
A. 基本每股盈餘：		
歸屬於母公司普通股權益持有人之淨利	$98,308	$58,134
本期流通在外加權平均股數(仟股)	108,011	108,011
基本每股盈餘(稅後)(元)	$0.91	$0.54
B. 稀釋每股盈餘：		
歸屬於母公司普通股權益持有人之淨利	$98,308	$58,134
本期流通在外加權平均股數(仟股)	108,011	108,011
具稀釋作用之潛在普通股之影響：		
員工酬勞影響數(仟股)(註)	387	236
計算稀釋每股盈餘之加權平均流通在外股數(仟股)	108,398	108,247
稀釋每股盈餘(稅後)(元)	$0.91	$0.54

(註)若本公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等在普通股之稀釋作用。

(三十四)來自籌資活動之負債之調節

項目	112 年 1 月 1 日	現金流量	非現金之變動		112 年 9 月 30 日
			匯率變動	其他非現金之變動	
短期借款	$780,115	($153,006)	-	-	$627,109
應付短期票券	150,000	10,000	-	-	160,000
長期借款(包含一年內到期)	1,303,305	(135,121)	-	-	1,168,184
租賃負債(含流動及非流動)	226,561	(9,657)	-	$37,807	254,711
存入保證金	3,180	(600)	-	-	2,580
來自籌資活動之負債總額	$2,463,161	($288,384)	$ -	$37,807	$2,212,584

項目	111 年 1 月 1 日	現金流量	非現金之變動		111 年 9 月 30 日
			匯率變動	其他非現金之變動	
短期借款	$889,207	($177,147)	-	-	$712,060
應付短期票券	110,000	100,000	-	-	210,000
長期借款(包含一年內到期)	1,341,986	(15,934)	$361	-	1,326,413
租賃負債(含流動及非流動)	235,744	(10,213)	13	$4,695	230,239
存入保證金	3,012	170	-	-	3,182
來自籌資活動之負債總額	$2,579,949	($103,124)	$374	$4,695	$2,481,894

七、關係人交易

(一)母公司與最終控制者：

本公司為本集團之最終控制者。

(二)關係人名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
・和大工業股份有限公司	具重大影響之投資者
・和府建設股份有限公司	關聯企業
・和贏精工股份有限公司	其他關係人
・華豐橡膠工業股份有限公司	其他關係人
・和旺汽車部件(淮安)有限公司	其他關係人
・全體董事、總經理及副總經理	主要管理階層

(三)與關係人間之重大交易事項

本集團及子公司(係本公司之關係人)間之餘額及交易，於編製合併財務報表時已予以銷除，本集團與其他關係人間之交易揭露如下：

1.營業收入

帳列項目	關係人類別/名稱	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
銷貨收入	和大工業股份有限公司	$606	$436
	其他關係人	56	72
	小　　計	$662	$508
加工收入	和大工業股份有限公司	$18,039	$20,734
	合　　計	$18,701	$21,242

帳列項目	關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
銷貨收入	和大工業股份有限公司	$6,709	$1,585
	其他關係人	63	123
	小　　計	$6,772	$1,708
加工收入	和大工業股份有限公司	$62,474	$65,024
	合　　計	$69,246	$66,732

(1)本集團對關係人銷貨收入，係按一般客戶之交易價格及條件辦理，與其他客戶大致相當，收款期限主要約為3至6個月，部份分期款約為6至48個月。

(2)本集團對關係人加工收入，係依成本加成方式計算，收款期間為2至3個月。

2.進貨

關係人類別/名稱	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
和大工業股份有限公司	$577	$1,203
關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
和大工業股份有限公司	$1,476	$1,629

本集團向上開關係人進貨係按一般交易條件辦理與其他廠商大致相當，進貨之付款期間為1至3個月。

3.合約資產：無。

4.合約負債：無。

5.應收關係人款項（不含對關係人放款及合約資產）

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
應收帳款	和大工業股份有限公司	$7,575	$6,669	$7,811
	其他關係人	67	2	82
減：備抵損失		(76)	(67)	(79)
減：未實現利息收入		(89)	-	-
淨　　額		$7,477	$6,604	$7,814
其他應收款	和大工業股份有限公司	$618	$579	$217
長期應收票據及款項	和大工業股份有限公司	$2,618	-	-
減：備抵損失		(26)	-	-
減：未實現利息收入		(89)	-	-
淨　　額		$2,503	-	-

6.應付關係人款項（不含向關係人借款）

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
應付帳款	和大工業股份有限公司	$682	-	$1,263
其他應付款	和大工業股份有限公司	$4	$10	$4
	其他關係人	26	-	-
	合　　計	$30	$10	$4

7.預付款項：無。

8.財產交易

處分金融資產:

(1)112年1至9月：

關係人類別/名稱	帳列項目	交易股數	交易標的	處分價款	處分(損)益
和大工業股份有限公司	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	100,000 股	聚大智能科技(股)公司	$1,000	-

上列交易價格經雙方議價決定，截至112年9月30日止，交易價款全數已收取。

(2)111年1至9月：無。

9.承租協議：

(1)取得使用權資產：

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
使用權資產	和大工業股份有限公司	$1,733	-
	其他關係人	-	$407
		$1,733	$407

(2)租賃負債：

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
租賃負債—流動	和大工業股份有限公司	$570	$150	$299
	其他關係人	-	415	413
	合　　計	$570	$565	$712
租賃負債—非流動	和大工業股份有限公司	$883	-	-
	其他關係人	-	$830	$935
	合　　計	$883	$830	$935

(3)利息費用：

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
利息費用	和大工業股份有限公司	$10	$2
	其他關係人	3	6
	合　　計	$13	$8

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
利息費用	和大工業股份有限公司	$21	$7
	其他關係人	14	21
	合　　計	$35	$28

(4)租賃費用：

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
租金支出	和大工業股份有限公司	$6	$6
	其他關係人	24	-
	合　　計	$30	$6

項　　目	關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
租金支出	和大工業股份有限公司	$18	$18
	其他關係人	48	-
	合　　計	$66	$18

租金支出係參酌鄰近水準訂定，租金係按月支付。

10.對關係人放款：無。

11.向關係人借款：無。

12.背書保證：

為關係人向銀行借款，提供背書保證之明細如下：

關係人類別/名稱	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
和府建設股份有限公司	$156,000	$156,000	$156,000

13.其他

(1)各項收入

帳列項目	關係人類別/名稱	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
利息收入	和大工業股份有限公司	$27	$3
租金收入	和大工業股份有限公司	450	150
其他收入	和大工業股份有限公司	1,639	357
	合　　計	$2,116	$510

帳列項目	關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
利息收入	和大工業股份有限公司	$76	$41
租金收入	和大工業股份有限公司	1,350	150
其他收入	和大工業股份有限公司	4,100	450
	合　　計	$5,526	$641

租金收入係參酌鄰近水準訂定，租金係按月收取。

(2)各項費用

帳列項目	關係人類別/名稱	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
管-其他費用	其他關係人	$9	-

帳列項目	關係人類別/名稱	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
管-其他費用	其他關係人	$9	-

(四)主要管理階層薪酬資訊

項　目	112 年 7 月至 9 月	111 年 7 月至 9 月
薪資及其他短期員工福利	$6,272	$3,625
退職後福利	53	34
其他長期員工福利	-	-
離 職 福 利	-	-
股份基礎給付	-	-
合　　計	$6,325	$3,659

項　目	112 年 1 月至 9 月	111 年 1 月至 9 月
薪資及其他短期員工福利	$12,599	$8,379
退職後福利	154	54
其他長期員工福利	-	-
離 職 福 利	-	-
股份基礎給付	-	-
合　　計	$12,753	$8,433

八、質押之資產

下列資產已提供為各項借款及履約保證之擔保品：

項　　目	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
其他金融資產－流動	$16,200	$20,683	$5,195
不動產、廠房及設備(淨額)	1,491,670	1,514,930	1,524,762
投資性不動產(淨額)	259,550	260,599	260,948
合　　計	$1,767,420	$1,796,212	$1,790,905

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，本集團因貸款額度等保證、提供進貨履約及承諾研發計畫等而開立之保證票據分別為2,449,133與USD19,600仟元、2,379,133與USD21,600仟元及2,350,733與USD21,600仟元 。

(二)112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，本集團為工程保固保證及銷售收取訂金保證而收受之保證票據分別為11,175、13,407及32,759。

(三)112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，本集團為他人背書保證之情形，請參閱附註七(三)12.及附註十三(一)2.之說明。

(四)112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，本集團已開立未使用信用狀分別為5,504、3,331及7,792。

(五)112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，本集團與無錫榮鋼工程有限公司簽訂建廠工程合約，合約總價(含稅)為人民幣25,700仟元，實際支付款項為人民幣14,866仟元、14,866仟元及14,866仟元。

十、重大之災害損失：無。

十一、重大之期後事項：無。

十二、其　他

(一)期中營運之季節性或週期性之解釋

本集團之營運不受季節性或週期性因素影響。

(二)資本風險管理

本集團資本風險管理之方式與111年度合併財務報告所述者，並無重大變動，相關說明請參閱111年度合併財務報告附註十二(一)。

(三)金融工具

1.金融工具之財務風險

(1)財務風險管理政策

本集團日常營運受多項財務風險之影響，包含市場風險(包括匯率風險、利率風險及價格風險)、信用風險及流動性風險。為降低相關財務風險，本集團致力於辨認、評估並規避市場之不確定性，以降低市場變動對公司財務績效之潛在不利影響。

本集團之重要財務活動，係經董事會(及審計委員會)依相關規範及內部控制制度進行覆核。於財務計畫執行期間，本集團必須恪遵關於整體財務風險管理及權責劃分之相關財務操作程序。

(2)重大財務風險之性質及程度

A.市場風險

(A)匯率風險

a.重大財務風險之性質及程度，與111年度合併財務報告所述者，並無重大變動，相關說明請參閱111年度合併財務報告附註十二(二)1.(2)A.。

b.匯率暴險及敏感度分析如下：

項　目	112年9月30日 外幣(仟元)	112年9月30日 匯率(元)	112年9月30日 帳列金額(新台幣)	111年12月31日 外幣(仟元)	111年12月31日 匯率(元)	111年12月31日 帳列金額(新台幣)
(外幣: 功能性貨幣)						
金融資產						
貨幣性項目						
美金：新台幣	$11,524	32.27	$371,655	$11,302	30.71	$347,084
美金：人民幣	5	7.3092	157	2	6.967	64
歐元：新台幣	1,393	33.91	47,229	660	32.72	21,609
日幣：新台幣	31,731	0.2162	6,860	31,731	0.2324	7,374
人民幣：新台幣	31,977	4.415	141,181	41,408	4.408	182,846
非貨幣性項目						
美金：新台幣	8,431	32.27	272,055	7,841	30.71	240,793
美金：新台幣(註)	1,816	30.238	54,913	1,816	30.238	54,913
金融負債						
貨幣性項目						
美金：新台幣	504	32.27	16,275	118	30.71	3,616
日幣：新台幣	72	0.2162	16	72	0.2324	17
人民幣：新台幣	37	4.415	165	31	4.408	137

註：係以交易日之歷史匯率衡量。

項　目	111 年 9 月 30 日 外幣(仟元)	匯率(元)	帳列金額 (新台幣)
(外幣: 功能性貨幣)			
金融資產			
貨幣性項目			
美金：新台幣	$10,500	31.75	$333,387
美金：人民幣	29	7.098	914
歐元：新台幣	414	31.26	12,931
日幣：新台幣	31,731	0.2201	6,984
人民幣：新台幣	56,672	4.473	253,496
非貨幣性項目			
美金：新台幣	7,574	31.75	240,472
美金：新台幣(註)	1,816	30.238	54,913
金融負債			
貨幣性項目			
美金：新台幣	174	31.75	5,535
日幣：新台幣	72	0.2201	16
人民幣：新台幣	15	4.473	65

註：係以交易日之歷史匯率衡量。

本集團匯率風險之敏感度分析主要係針對財務報導期間結束日之主要外幣貨幣性項目及非貨幣性項目，其相關之外幣升值／貶值對本集團損益及權益之影響。本集團之匯率風險主要受美金及人民幣匯率波動影響，當美金及人民幣升值／貶值5%幅度時，對本集團112年及111年1月至9月之稅後淨利將分別增加／減少19,860及18,707；權益將分別增加／減少10,876及9,619。

c. 本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於112及111年1至9月認列之未實現兌換(損)益分別為17,469及19,614。

(B)價格風險

由於本集團持有權益工具投資，因此本集團暴露於權益工具之價格風險。本集團之權益工具投資於合併資產負債表中，係分類為透過損益按公允價值衡量之金融資產及透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

本集團主要投資於國內外上市櫃及未上市櫃公司股票及受益憑證，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之確定性而受影響。

若該等權益工具價格上升或下跌5%，112及111年1月至9月稅後損益將因透過損益按公允價值衡量金融資產之公允價值上升或下跌而增加或減少1,510及1,720；112及111年1月至9月稅後其他綜合損益將因透過其他綜合損益按公允價值衡量金融資產之公允價值上升或下跌而增加或減少31,192及38,005。

(C)利率風險

本集團於報導日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

項　　目	帳面金額		
	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
具公允價值利率風險：			
金融負債	$160,000	$150,000	$210,000
具現金流量利率風險：			
金融資產	$483,717	$464,299	$411,639
金融負債	(1,795,293)	(2,083,420)	(2,038,473)
淨　　額	($1,311,576)	($1,619,121)	($1,626,834)

a. 具公允價值利率風險工具之敏感度分析

本集團未將任何固定利率之金融資產及負債分別為透過損益按公允價值衡量，亦未指定衍生工具（利率交換）作為公允價值避險會計模式下之避險工具。因此，報導日利率之變動將不會影響損益。

b. 具現金流量利率風險之敏感度分析

本集團之變動利率之金融工具係屬浮動利率之資產(債務)，故市場利率變動將使其有效利率隨之變動，而使未來現金流量產生波動。市場利率每增加或減少1%，將使112及111年1月至9月淨利將各減少或增加7,869及9,761。

B. 信用風險

信用風險係指交易對方違反合約義務並對本集團造成財務損失之風險。本集團之信用風險，主要係來自於營運活動產生之應收款項，及投資活動產生之銀行存款及其他金融工具。營運相關信用風險與財務信用風險係分別管理。

(A)營運相關信用風險

為維持應收帳款的品質，本集團已建立營運相關信用風險管理之程序。

個別客戶的風險評估係考量包括該客戶之財務狀況、本集團內部信用評等、歷史交易記錄及目前經濟狀況等多項可能影響客戶付款能力之因素。

(B)財務信用風險

銀行存款及其他金融工具之信用風險，係由本集團財務部門衡量並監控。由於本集團之交易對象及履約他方均係信用良好之銀行及具投資等級以上之金融機構、公司組織及政府機關，無重大之履約疑慮，故無重大之信用風險。另本集團並無分類為按攤銷後成本及分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資。

a. 信用集中風險

截至112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日，前十大客戶之應收帳款餘額占本集團應收帳款餘額之百分比分別為71%、64%及56%，其餘應收帳款之信用集中風險相對並不重大。

b. 預期信用減損損失之衡量

Ⅰ. 應收帳款：係採簡化作法，請參閱附註六(五)之說明。

Ⅱ. 信用風險是否顯著增加之判斷依據：無。(本集團並無分類為按攤銷後成本及分類為透過其他綜合損益按公允價值衡量之債務工具投資。)

Ⅲ.本集團持有部分客戶提供信用狀及擔保品可用以規避部分金融資產之信用風險。

C.流動性風險

(A)流動性風險管理：

本集團管理流動性風險之目標，係為維持營運所需之現金及約當現金、高流動性之有價證券及足夠的銀行融資額度等，以確保本集團具有充足的財務彈性。

(B)金融負債到期分析：

下表係按到期日及未折現之到期金額彙總列示本集團已約定還款期間之金融負債分析：另租賃負債之到期日分析請參閱附註六(十)2.

	112 年 9 月 30 日						
非衍生金融負債	6 個月以內	7-12 個月	1-2 年	2-5 年	超過 5 年	合約現金流量	帳面金額
短期借款	$447,852	$182,224	-	-	-	$630,076	$627,109
應付短期票券	160,000	-	-	-	-	160,000	160,000
應付票據(含關係人)	99	-	-	-	-	99	99
應付帳款(含關係人)	320,262	-	-	-	-	320,262	320,262
其他應付款(含關係人)	30,773	9,975	-	-	-	40,748	40,748
長期借款(包含一年內到期)	19,048	108,809	$213,825	$825,224	$90,743	1,257,649	1,168,184
存入保證金	-	660	-	184	1,736	2,580	2,580
合　　計	$978,034	$301,668	$213,825	$825,408	$92,479	$2,411,414	$2,318,982

	111 年 12 月 31 日						
非衍生金融負債	6 個月以內	7-12 個月	1-2 年	2-5 年	超過 5 年	合約現金流量	帳面金額
短期借款	$674,230	$110,730	-	-	-	$784,960	$780,115
應付短期票券	150,000	-	-	-	-	150,000	150,000
應付票據(含關係人)	58	-	-	-	-	58	58
應付帳款(含關係人)	196,738	-	-	-	-	196,738	196,738
其他應付款(含關係人)	28,096	5,544	-	-	-	33,640	33,640
長期借款(包含一年內到期)	59,847	25,413	$206,246	$1,022,638	$97,467	1,411,611	1,303,305
存入保證金	16	-	-	784	1,736	3,180	3,180
合　　計	$1,108,985	$141,687	$206,246	$1,023,422	$99,203	$2,580,187	$2,467,036

	111 年 9 月 30 日						
非衍生金融負債	6 個月以內	7-12 個月	1-2 年	2-5 年	超過 5 年	合約現金流量	帳面金額
短期借款	$483,653	$232,765	-	-	-	$716,418	$712,060
應付短期票券	210,000	-	-	-	-	210,000	210,000
應付票據(含關係人)	5	-	-	-	-	5	5
應付帳款(含關係人)	269,456	-	-	-	-	269,456	269,456
其他應付款(含關係人)	29,977	5,542	-	-	-	35,519	35,519
長期借款(包含一年內到期)	58,154	43,020	$116,020	$1,104,718	$98,273	1,420,185	1,326,413
存入保證金	-	-	660	600	1,922	3,182	3,182
合　　計	$1,051,245	$281,327	$116,680	$1,105,318	$100,195	$2,654,765	$2,556,635

本集團並不預期到期日分析之現金流量發生點會顯著提早或實際金額會有顯著不同。

2.金融工具之種類

本集團112年9月30日、111年12月31日及111年9月30日各項金融資產及金融負債之帳面金額如下：

	112 年 9 月 30 日	111 年 12 月 31 日	111 年 9 月 30 日
金融資產			
按攤銷後成本衡量之金融資產			
現金及約當現金	$466,872	$445,972	$408,879
應收票據及帳款(含關係人)	398,776	374,779	420,534
其他應收款(含關係人)	11,364	7,300	9,413
其他金融資產－流動	19,100	20,683	5,195
存出保證金	5,457	6,345	5,480
透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	30,206	29,871	34,397
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	543,790	524,654	694,001
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	92,018	92,473	75,331
金融負債			
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	627,109	780,115	712,060
應付短期票券	160,000	150,000	210,000
應付票據及帳款(含關係人)	320,361	196,796	269,461
其他應付款(含關係人)	40,748	33,640	35,519
長期借款(含一年內到期)	1,168,184	1,303,305	1,326,413
存入保證金	2,580	3,180	3,182

(四)公允價值資訊：

1. 本集團非以公允價值衡量之金融資產及金融負債之公允價值資訊請詳附註十二(四)2.說明。本集團以成本衡量之投資性不動產的公允價值資訊請詳附註六(十一)說明。
2. 公允價值之三等級定義

第一等級：

該等級之輸入值係指工具於活絡市場中，相同工具之活絡市場公開報價。活絡市場係指符合以下所有條件之市場：在市場交易之商品具同質性；隨時可於市場中尋得具意願之買賣雙方且價格資訊可為大眾取得。本集團投資之上市櫃股票投資、受益憑證、屬於熱門券之臺灣中央政府債券投資及有活絡市場公開報價之衍生工具價值皆屬之。

第二等級：

該等級之輸入值除活絡市場公開報價以外之可觀察價格，包括直接(如價格)或間接(如自價格推導而來)自活絡市場取得之可觀察輸入值。本集團投資之非屬熱門券之公債、公司債、金融債券、可轉換公司債及大部分衍生工具等皆屬之。

第三等級：

該等級之輸入值係指衡量公允價值之投入參數並非根據市場可取得之可觀察輸入值。本集團投資之部分衍生工具及無活絡市場之權益工具投資皆屬之。

3. 非按公允價值衡量之金融工具：

本集團非以公允價值衡量之金融工具，如現金及約當現金、應收票據及款項、其他金融資產、存出保證金、應付票據及款項、存入保證金之帳面金額，係公允價值合理之近似值。

4.公允價值之等級資訊：

本集團之以公允價值衡量之金融工具以重複性為基礎按公允價值衡量，本集團之公允價值等級資訊如下表所示：

項　　目	112 年 9 月 30 日			
	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資　　產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
基金受益憑證	$24,240	-	-	$24,240
國外股票	5,966	-	-	5,966
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$543,790	-	$92,018	$635,808
合　　計	$573,996	-	$92,018	$666,014

項　　目	111 年 12 月 31 日			
	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資　　產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
基金受益憑證	$24,960	-	-	$24,960
國外股票	4,911	-	-	4,911
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$524,654	-	$92,473	$617,127
合　　計	$554,525	-	$92,473	$646,998

項　　目	111 年 9 月 30 日			
	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資　　產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
基金受益憑證	$26,100	-	-	$26,100
國外股票	8,297	-	-	8,297
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$694,001	-	$75,331	$769,332
合　　計	$728,398	-	$75,331	$803,729

5.以公允價值衡量之工具的公允價值評價技術：

(1)金融工具如有活絡市場公開報價時，則以活絡市場之公開報價為公允價值。

本集團持有之金融工具屬有活絡市場者，其公允價值依類別及屬性列示如下：

A.上市櫃公司股票：收盤價。

B.封閉型基金：收盤價

(2)本集團持有之無活絡市場之未上市(櫃)公司股票主係以市場法估計公允價值，其判定係參考同類型公司評價、第三方報價、公司淨值及營運狀況評估之。

(3)衍生金融工具之評價係根據廣為市場使用者所接受之評價模型，例如折現法及選擇權定價模型。遠期外匯合約通常係根據目前之遠期匯率評價。

(4)本集團將信用風險評價調整納入金融工具及非金融工具公允價值計算考量，以分別反映交易對手信用風險及本集團信用品質。

6.第一等級及第二等級間之移動：無。

7.第三等級之變動明細表：

項　　目	權益證券	
	112年1月至9月	111年1月至9月
期 初 餘 額	$92,473	$78,159
認列於其他綜合損益	545	(2,828)
本期取得	-	-
本期處分	(1,000)	-
本期減資退回	-	-
轉入第三等級	-	-
轉出第三等級	-	-
期 末 餘 額	$92,018	$75,331

8.重大不可觀察輸入值(第三等級)之公允價值衡量之量化資訊：

	112年9月30日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	比例	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$92,018	市場法	缺乏市場流通性折價	20%	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

	111年12月31日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	比例	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$92,473	市場法	缺乏市場流通性折價	20%	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

	111年9月30日公允價值	評價技術	重大不可觀察輸入值	比例	輸入值與公允價值關係
非衍生權益工具：					
非上市上櫃公司股票	$75,331	市場法	缺乏市場流通性折價	20%	缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低

9.公允價值歸類於第三等級之評價流程：

本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財務部門負責進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態，並定期覆核，以確保評價結果係屬合理。

10.對第三等級之公允價值衡量、公允價值對合理可能替代假設之敏感度分析：

			112 年 9 月 30 日	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動
金融資產				
權益工具	缺乏市場流通性折價	±1%基點	$1,150	($1,150)

			111 年 12 月 31 日	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動
金融資產				
權益工具	缺乏市場流通性折價	±1%基點	$1,156	($1,156)

			111 年 9 月 30 日	
	輸入值	變動	有利變動	不利變動
金融資產				
權益工具	缺乏市場流通性折價	±1%基點	$942	($942)

(五)金融資產移轉：無。

(六)金融資產及金融負債之互抵：無。

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊(合併沖銷前)：

1.資金貸與他人：附表一。

2.他人背書保證者：附表二。

3.期末持有有價證券情形(不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分)：附表三。

4.累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上者：無。

5.取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上者：無。

6.處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上者：無。

7.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上者：無。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上者：附表四。

9.從事衍生工具交易：無。

10.母子公司間業務關係及重要交易往來情形：附表五。

(二)轉投資事業相關資訊(合併沖銷前)：附表六。

(三)大陸投資資訊(合併沖銷前)

1.投資大陸之公司名稱、主要營業項目、實收資本額、投資方式、資金匯出入情形、持股比例、投資損益、期末投資帳面價值、已匯回投資損益及赴大陸地區投資限額：附表七。

2.重大交易事項：

合併公司112年1月1日至9月30日與大陸被投資公司直接或間接之重大交易事項(於編製合併報告時業已沖銷)，請詳「重大交易事項相關資訊」之說明。

(四)主要股東資訊：詳附表八。

附表一

高鋒工業股份有限公司及子公司
資金貸與他人
112年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

編號	貸出資金之公司	貸與對象	往來項目	是否為關係人	本期最高金額	期末餘額	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵呆帳金額	擔保品		對個別對象資金貸與限額	資金貸與總限額
													名稱	價值		
0	高鋒工業股份有限公司	高鋒機械工業(淮安)有限公司	其他應收款	是	$48,436	$24,822	$24,822	-	註2	$-	註2	$-	無	$-	$189,864	$759,457
		高鋒機械工業(淮安)有限公司	其他應收款	是	31,017	-	-	2.5%	有短期融通資金之必要	-	因高鋒昆山擬清算結束，清算前須結清應收應付款款項，資金週轉緊張需短期資金	-	無	-	189,864	759,457

註1:資金貸與總額及個別對象之限額：

(1)本公司總貸與金額以不超過本公司淨值的百分之四十為限。

(2)有業務往來者：資金貸與總額不得超過本公司實收資本額百分之四十，對單一公司貸與額度不得超過本公司實收資本額百分之二十，且個別貸與金額以不超過雙方間業務往來金額為限。所稱業務往來金額係指雙方間進貨或銷貨金額孰高者。

(3)有短期融通資金之必要者：資金貸與總額不得超過本公司淨值百分之二十，對單一公司貸與額度不得超過本公司淨值百分之十。

本公司直接及間接持有表決權百分之百之國外公司間，資金貸與總額及個別對象之貸與金額以不超過本公司淨值百分之二十為限。

所稱「淨值」，係指證券發行人財務報告編製準則規定之資產負債表歸屬於母公司業主之權益。

註2:係因對應收帳款-關係人之應收款超過正常授信期限一定期間，而轉列之其他應收款項。

附表二

高鋒工業股份有限公司及子公司
為他人背書保證
112年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

編號	背書保證者公司名稱	被背書保證對象		對單一企業背書保證限額	本期最高背書保證餘額	期末背書保證餘額	實際動支金額	以財產擔保之背書保證金額	累計背書保證金額佔最近期財務報表淨值之比率	背書保證最高限額	屬母公司對子公司背書保證	屬子公司對母公司背書保證	屬對大陸地區背書保證
		公司名稱	關係										
0	高鋒工業股份有限公司	和府建設股份有限公司	因共同投資關係由各出資股東依其持股比例對其背書保證之公司	$189,864	$156,000	$156,000	$112,000	$156,000	8.22%	$569,593	N	N	N

註:背書保證之總額及對單一企業背書保證之限額如下：

1、對外背書保證之總額以不超過本公司淨值之百分之三十為限。

2、對單一企業背書保證之金額，其因業務往來關係從事背書保證者，不得超過被保證公司與本公司最近年度業務往來金額之百分之三十或最近三個月業務往來金額之百分之一百二十孰高者，且不得超過本公司淨值之百分之十；其與本公司為母子公司關係而從事背書保證者，不得超過本公司淨值之百分之十；另對於因承攬工程需要之同業間依合約規定互保，或因共同投資關係由各出資股東依其持股比率對被投資公司背書保證者，不得超過本公司淨值之百分十。

3、本公司直接及間接持有表決權百分之九十以上之公司間背書保證金額不得超過本公司淨值之百分之十。但本公司直接及間接持有表決權股份百分之百之公司間背書保證，不在此限。

所稱之淨值，係指證券發行人財務報告編製準則規定之資產負債表歸屬於母公司業主之權益。

附表三

高鋒工業股份有限公司及子公司
期末持有有價證券情形
112年9月30日

單位：新台幣仟元/股數仟股

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註
高鋒工業(股)公司	基金/圓滿一號不動產投資信託基金	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	3,000	$24,240	-	$24,240	
	股票/和大工業(股)公司	具重大影響之投資者	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	7,270	464,568	2.60%	464,569	
	股票/華豐橡膠工業(股)公司	其他關係人	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	1,286	18,004	0.46%	18,004	
	股票/World Known MFG(Cayman)Limited	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－流動	861	61,218	2.54%	61,218	
	股票/Pharos Science &Applications, Inc.	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	-	-	-	-	
	股票/光隆(股)公司	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	1,378	19,408	8.11%	19,408	
	股票/萬大創業投資(股)公司	其他關係人	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	2,086	12,809	6.06%	12,809	
	股票/富盛資融控股有限公司	-	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	1,816	59,801	12.97%	59,801	
TAKAWA SEIKI,INC	股票/LUCID GROUP INC COM	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	1	144	-	144	
	股票/RIVAN AUTOMOTIVE INC COM	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	2	1,567	-	1,567	
	股票/ALPHABET INC COM C	—	透過損益按公允價值衡量之金融資產-流動	1	4,255	-	4,255	

附表四

高鋒工業股份有限公司及子公司
應收關係人款項達新臺幣一億元或實收資本額百分之二十以上
112年9月30日

單位：新台幣仟元

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額
					金額	處理方式		
高鋒工業股份有限公司	高鋒機械工業(淮安)有限公司	母子公司	$101,689	1.12	$-	—	$4,998	$-

註:係應收帳款76,866仟元及其他應收款24,822仟元。

附表五

高鋒工業股份有限公司及子公司
母子公司間業務關係及重要交易往來情形
112年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係	交易往來情形			
				科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率
0	高鋒工業股份有限公司	高鋒機械工業(淮安)有限公司	母公司對子公司	銷貨收入	$69,920	銷貨價格及收款期間與一般交易相同	4.59%
		高鋒機械工業(淮安)有限公司	母公司對子公司	應收帳款	76,866	-	1.65%
		高鋒機械工業(淮安)有限公司	母公司對子公司	其他應收款	24,822	-	0.53%
		高鋒機械工業(淮安)有限公司	母公司對子公司	應付帳款	103	-	-
		高鋒機械工業(淮安)有限公司	母公司對子公司	銷-售後服務費	24	-	-
		高鋒機械工業(淮安)有限公司	母公司對子公司	利息收入	65	-	-

附表六

高鋒工業股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區...等相關資訊

112年9月30日

單位：新台幣仟元/股數仟股

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期損益	本期認列之投資損益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率	帳面金額			
高鋒工業(股)公司	TAKAWA SEIKI, INC	美國	各種工作母機及機械設備等之買賣	$5,400 USD 180,000元	$5,400 USD 180,000元	180	60.00%	$4,663	$2,056	$1,234	
	全高有限公司	台灣	各種機械設備等之買賣	5,000	5,000	-	100.00%	6,120	8	8	
	遠東運動經紀(股)公司	台灣	運動訓練業、競技運動場館業等	875	875	88	17.50%	-	-	-	註
	和府建設(股)公司	台灣	住宅營建、不動產投資開發、不動產買賣等	68,000	68,000	6,800	50.00%	66,628	(487)	(243)	

註：98年度評估該公司股票已無經濟效益，已全數將剩餘帳面價值認列投資損失，故本期並未認列投資損益。

附表七

高鋒工業股份有限公司及子公司
大陸投資資訊
112年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益
					匯出	收回						
高鋒機械工業(淮安)有限公司	各種工作母機及機械設備等之製造與買賣。	$229,963	1	$229,963	$-	$-	$229,963	$29,276	100.00%	$29,376	$268,293	$-

本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額(註)
$229,963	$229,963	$1,141,051

註：1.投資方式：(1)直接赴大陸地區從事投資、(2)透過第三地區公司再投資大陸。

2.依經濟部投審會規定，計算對大陸投資累計金額或比例上限以淨值或合併淨值之百分之六十（其較高者）。

附表八

高鋒工業股份有限公司及子公司

主要股東資訊

112年9月30日

股數：仟股

主要股東名稱	股份	
	持有股數	持股比例
和鑽投資(股)公司	16,502	15.27%
仟鑽(股)公司	10,465	9.68%

註1：本表主要股東資訊係由集保公司以每季底最後一個營業日，計算股東持有公司已完成無實體登錄交付（含庫藏股）之普通股及特別股合計達百分之五以上資料。至於公司財務報告所記載股本與公司實際已完成無實體登錄交付股數，可能因編製計算基礎不同或有差異。

註2：上開資料如屬股東將持股交付信託，係以受託人開立信託專戶之委託人個別分戶揭示。至於股東依據證券交易法令辦理持股超過百分之十之內部人股權申報，其持股包括本人持股加計其交付信託且對信託財產具有運用決定權股份等，有關內部人股權申報資料請參閱公開資訊觀測站。

十四、部門資訊

為管理之目的，本集團係以營運所在區域劃分營運單位，有五個應報導營運部部門：

台灣高鋒營運部門：各種工作母機及機械設備等之製造與買賣。

淮安高鋒營運部門：各種工作母機及機械設備等之製造與買賣。

美國高和營運部門：各種工作母機及機械設備等之買賣。

台灣全高營運部門：各種機械設備等之買賣。

營運部門並未彙總以組成前述之應報導營運部門。

管理階層個別監督其業務單位之營運結果，以制定資源分配與績效評估之決策。部門之績效係根據營業損益予以評估，並採與合併財務報表中本期淨利一致之方式衡量。

營運部門間之移轉訂價係以與外部第三人類似之常規交易為基礎。

(一)民國112年1月至9月

項　　目	台灣高鋒	淮安高鋒	美國高和	台灣全高	調節及銷除	合計
收入						
來自外部客戶收入	$1,123,143	$399,656	-	-	-	$1,522,799
部門間收入	69,920	24	-	-	($69,944)註 A	-
收入合計	$1,193,063	$399,680	-	-	($69,944)	$1,522,799
財務成本	$40,981	$667	-	-	($65)	$41,583
折舊與攤銷	$44,183	$5,748	-	-	-	$49,931
採權益法認列之投資(損)益	($243)	-	-	-	-	($243)
部門損益	$67,790	$29,276	$2,056	$8	-	$99,130
資產						
採權益法之長期股權投資	66,628	-	-	-	-	$66,628
非流動資產資本支出	$1,001	$6,202	-	-	-	$7,203
部門資產	$4,280,914	$484,016	$7,771	$6,260	($115,515)註 B	$4,663,446
負債						
部門負債	$2,660,518	$216,623	-	$69	($115,515)註 B	$2,761,695

註：A.部門間之收入係於合併時銷除。
B.部門間之債權債務於合併時銷除。

(二)民國111年1月至9月

項　　目	台灣高鋒	淮安高鋒	美國高和	台灣全高	調節及銷除	合計
收入						
來自外部客戶收入	$1,245,195	$337,198	-	-	-	$1,582,393
部門間收入	77,564	2,675	-	-	($80,239)註 A	-
收入合計	$1,322,759	$339,873	-	-	($80,239)	$1,582,393
財務成本	$32,483	$1,020	-	-	($997)	$32,506
折舊與攤銷	$45,125	$4,537	-	-	-	$49,662
採權益法認列之投資(損)益	($795)	-	-	-	-	($795)
部門損益	$42,013	$18,138	($3,405)	$26	-	$56,772
資產						
採權益法之長期股權投資	$66,951	-	-	-	-	$66,951
非流動資產資本支出	$4,882	$4,118	-	-	-	$9,000
部門資產	$4,578,481	$516,255	$9,036	$6,290	($163,852)註 B	$4,946,210
負債						
部門負債	$2,830,809	$281,204	-	$79	($163,852)註 B	$2,948,240

註：A.部門間之收入係於合併時銷除。
B.部門間之債權債務於合併時銷除。